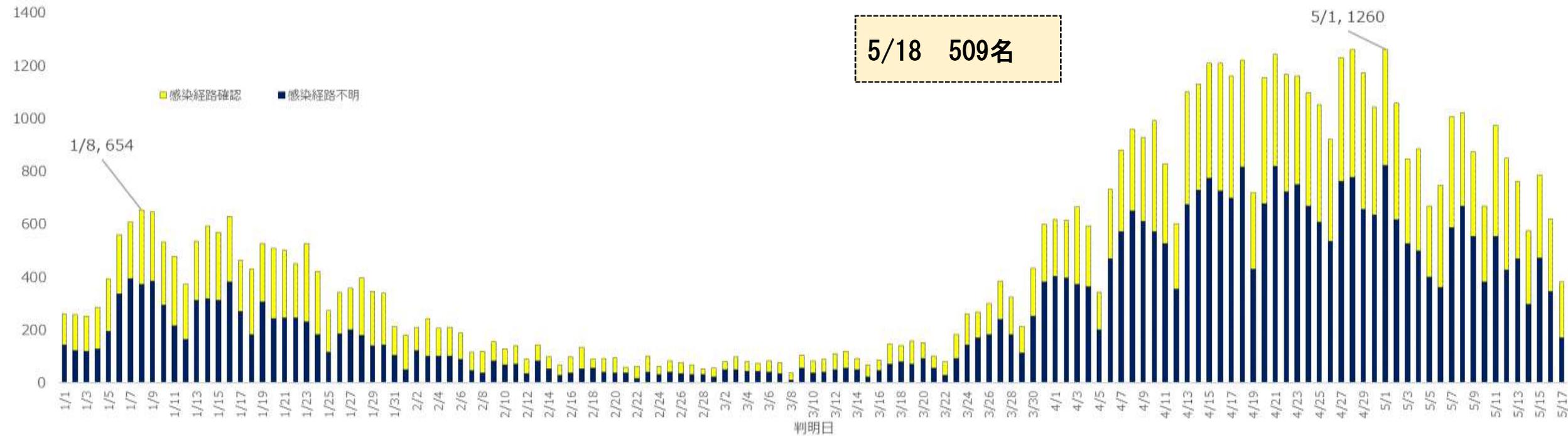


陽性者数の推移



1月14日～2月28日
緊急事態措置
レッドステージ（非常事態）へ移行
府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請
1月9日
緊急事態宣言発出要請

2月23日
緊急事態宣言解除要請

3月1日～緊急事態宣言解除
イエローステージ移行
黄信号点灯（医療非常事態宣言解除）
4人以下でのマスク会食の徹底
歓送迎会・謝恩会・宴会等つ花見の自粛要請
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請
府民への不要不急の外出自粛要請（21日）
首都圏への往来自粛要請（22日）等

3月31日 まん延防止等重点措置要請

4月1日～
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請

4月5日～まん延防止等重点措置適用
重点措置を講じるべき区域（大阪市）
時短要請20時

4月7日 赤信号点灯（医療非常事態宣言）
自粛要請

4月8日 府域における不要不急の外出移動
自粛要請

4月9日 週末の外出移動自粛要請

4月14日 大学等でのオンライン授業実施や
学校での部活動休止、テレワーク
徹底等を要請

4月20日 緊急事態宣言発出要請

4月23日 緊急事態宣言発出決定

4月25日 緊急事態措置適用（5/11）
不要不急の外出自粛要請、飲食店・一部
施設への休業要請等

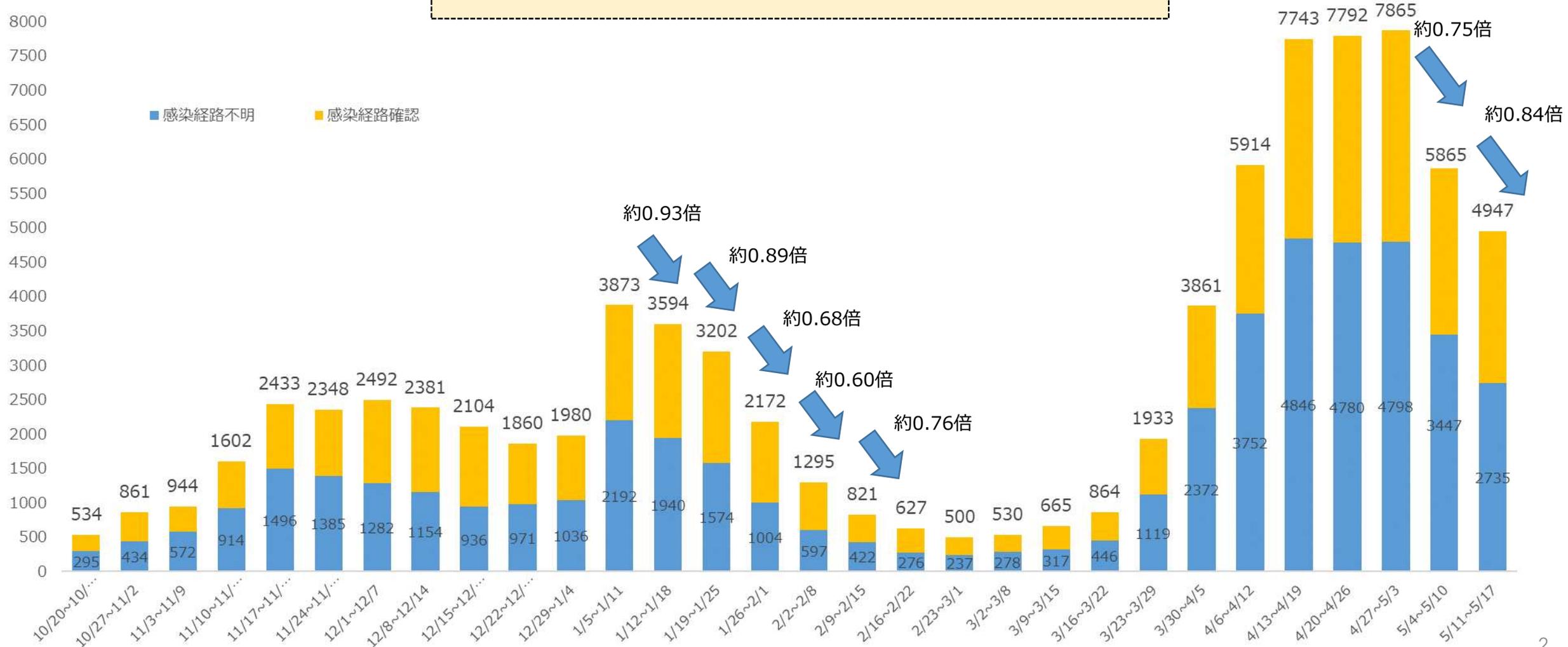
5月6日 緊急事態宣言延長要請

5月7日 緊急事態宣言延長決定（5/12～5/31）

7日間毎の新規陽性者数

第四波は、第三波の緊急事態措置時より減少速度が遅く、直近1週間は前週と比較し、減少速度が鈍化。

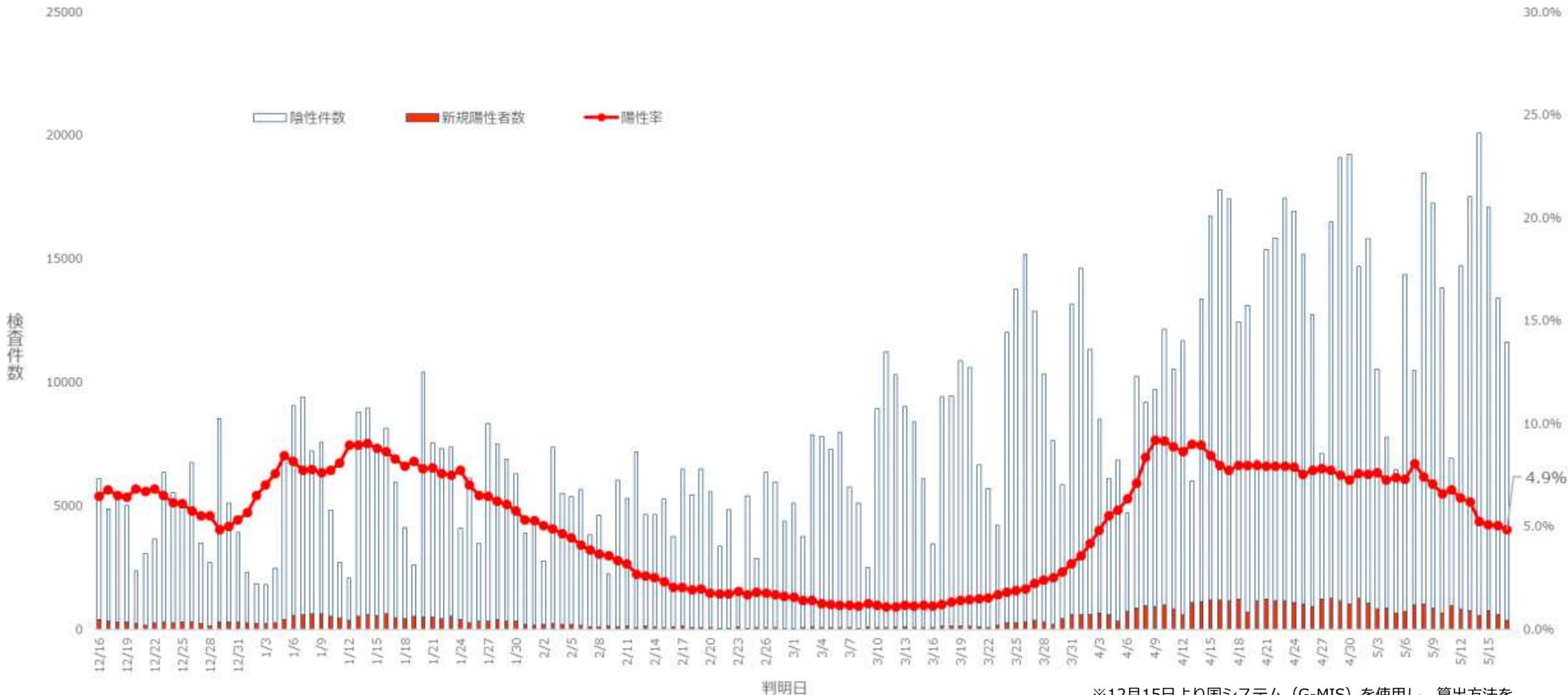
5/12~5/18 4,482名 (前週5,955名 前週比約0.75倍)



検査件数と陽性率

直近は、陽性率が減少。

(人分)



※12月15日より国システム (G-MIS) を使用し、算出方法を「1週間の陽性者数 / 1週間の検体採取をした人数」に変更

新型コロナウイルス感染症対策分科会におけるモニタリング指標の状況

各指標で改善傾向は見られるが、医療のひっ迫具合を示す指標は依然極めて厳しい状況。

指標		ステージⅣ 目安	3/1	4/23	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/17 時点の 目安に対する状況	
ステージⅣ 医療提供体制等の負荷	医療のひっ迫具合	①確保病床占有率	50%以上	30.4% (601/1,978)	83.5% (1,751/2,097)	82.5% (2,144/2,599)	80.2% (2,087/2,603)	80.2% (2,100/2,619)	77.5% (2,033/2,622)	76.5% (2,005/2,622)	78.6% (2,061/2,622)	78.3% (2,058/2,630)	●
		②入院率	25%以下	56.1% (601/1,072)	11.0% (1,751/15,874)	9.8% (2,144/21,900)	9.6% (2,087/21,812)	10.1% (2,100/20,870)	10.0% (2,033/20,373)	10.2% (2,005/19,678)	10.9% (2,061/18,824)	12.4% (2,058/16,584)	●
		③重症病床確保病床占有率	50%以上	35.0% (143/408)	66.0% (346/524)	68.9% (512/743)	67.5% (500/741)	66.4% (492/741)	65.8% (486/739)	66.4% (491/739)	65.4% (483/739)	65.0% (480/739)	●
		④人口10万人あたり療養者数	30人以上	12.16	180.08	248.44	247.44	236.75	231.12	223.23	213.54	188.13	●
ステージⅣ 感染の状況	⑤陽性率 1週間平均		10%以上	1.6%	7.9%	6.8%	6.4%	6.2%	5.3%	5.1%	5.0%	4.9%	○
	⑥直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数		25人以上	5.67	88.73	67.55	69.61	69.77	64.90	62.23	59.36	56.12	●
	⑦感染経路不明割合 1週間平均		50%以上	47.4%	62.9%	58.8%	57.6%	59.2%	58.6%	57.5%	56.3%	55.3%	●

入院率は、人口10万人あたり療養者数が10人以上の場合に適用する。ただし、新規陽性者が発生届が届け出られた翌日までに療養場所の種別が決定され、かつ入院が必要な者が同日までに入院している場合には適用しない。
重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を除く。

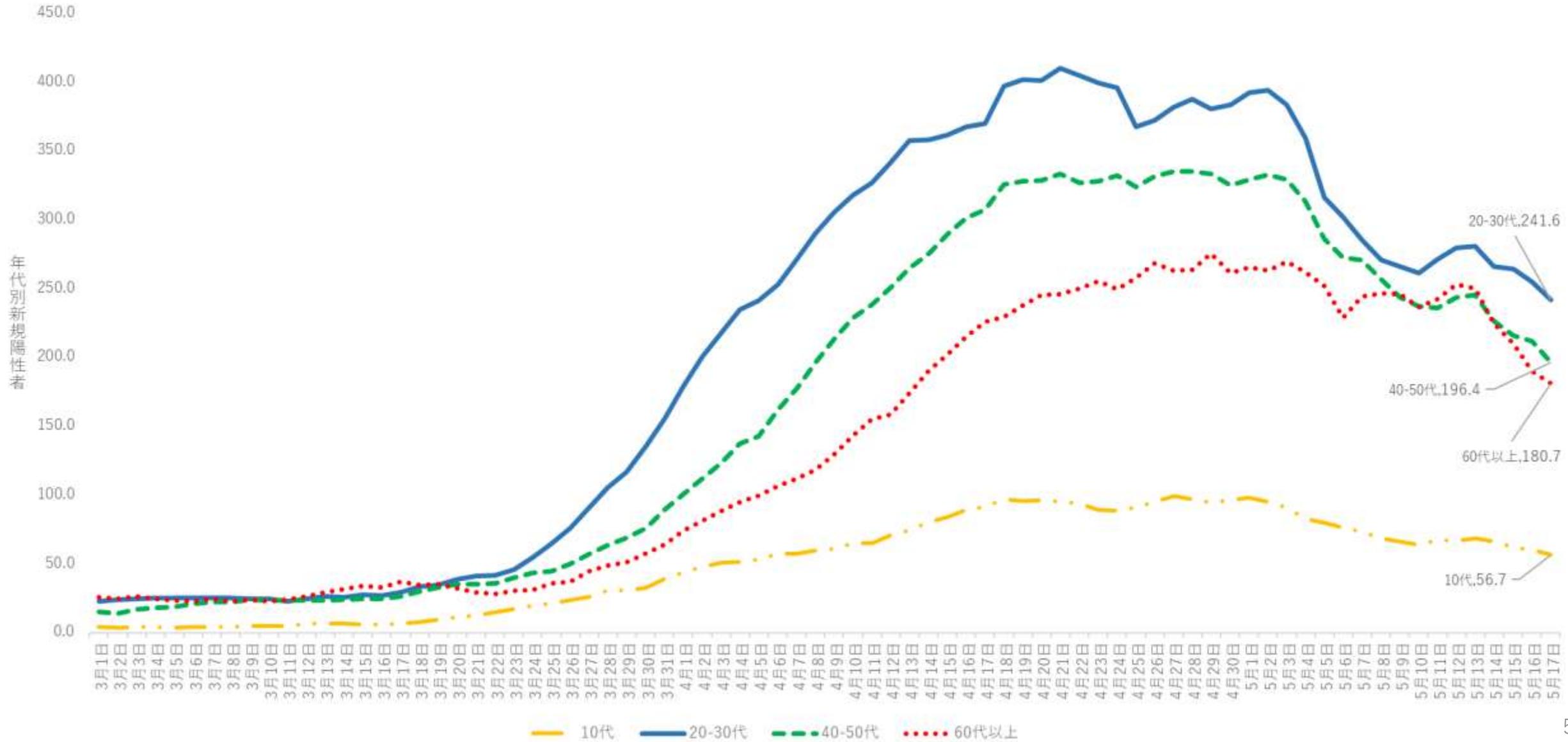
●：基準外 ○：基準内

4/20 緊急事態宣言発令要請を決定（第46回対策本部会議）

4/23 緊急事態宣言発令決定、府としての措置を決定（第47回対策本部会議）

年代別新規陽性者数（7日間移動平均）の推移（日別）

各年代の新規陽性者数（7日間移動平均）は減少しているが、減少スピードは鈍化。20・30代は下げ止まりの傾向。



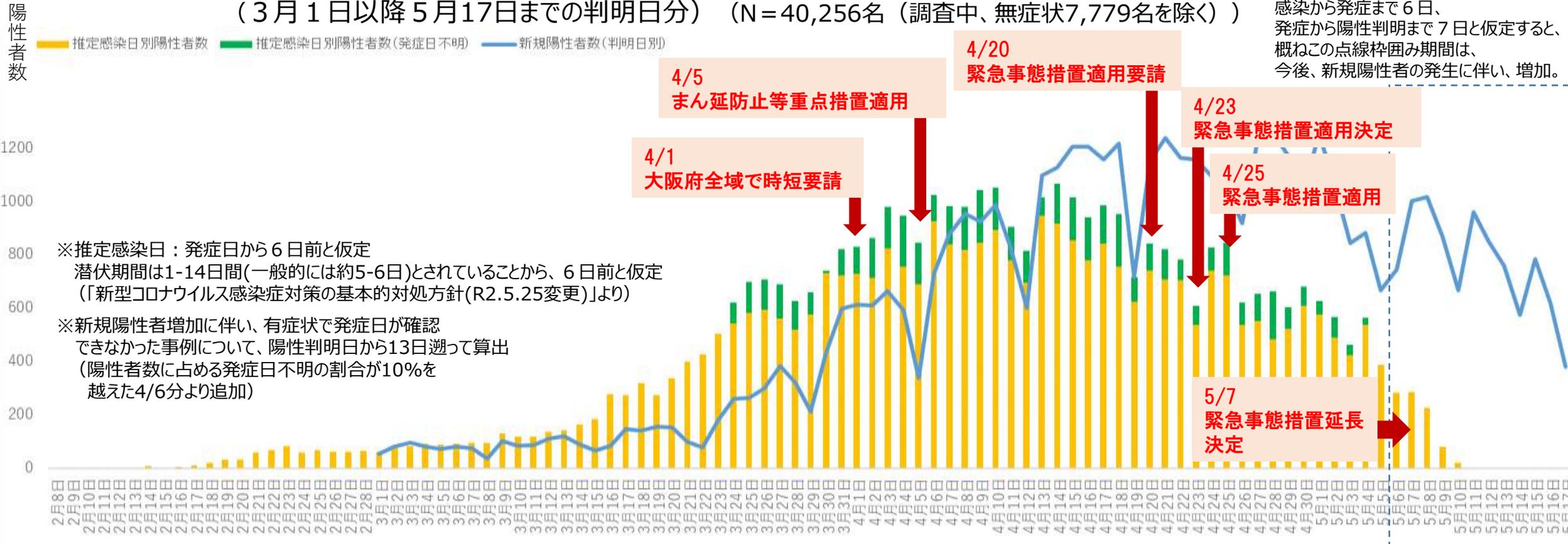
【第四波】推定感染日別陽性者数

推定感染日別陽性者は4月中旬まで高止まりが続いた後、減少。

(ただし、4月6日以降、発症日不明の割合が10%を超過したことから、発症日不明の新規陽性者については、仮定に基づく推定のもと、計上。)

(3月1日以降5月17日までの判明日分) (N=40,256名(調査中、無症状7,779名を除く))

感染から発症まで6日、
発症から陽性判明まで7日と仮定すると、
概ねこの点線枠内期間は、
今後、新規陽性者の発生に伴い、増加。



※推定感染日：発症日から6日前と仮定
潜伏期間は1-14日間(一般的には約5-6日)とされていることから、6日前と仮定
(「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(R2.5.25変更)」より)

※新規陽性者増加に伴い、有症状で発症日が確認
できなかった事例について、陽性判明日から13日遡って算出
(陽性者数に占める発症日不明の割合が10%を
越えた4/6分より追加)

	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22
有症状の陽性者数に占める発症日不明の割合	1.1%	1.7%	2.3%	1.9%	4.7%	0.9%	2.5%	3.1%	5.2%	4.7%	8.8%	5.6%	10.5%	13.4%	11.7%	13.9%	11.1%	10.4%	1.7%	9.2%	9.0%	12.3%	13.0%	16.6%	12.7%	13.9%	12.4%	13.0%	16.9%

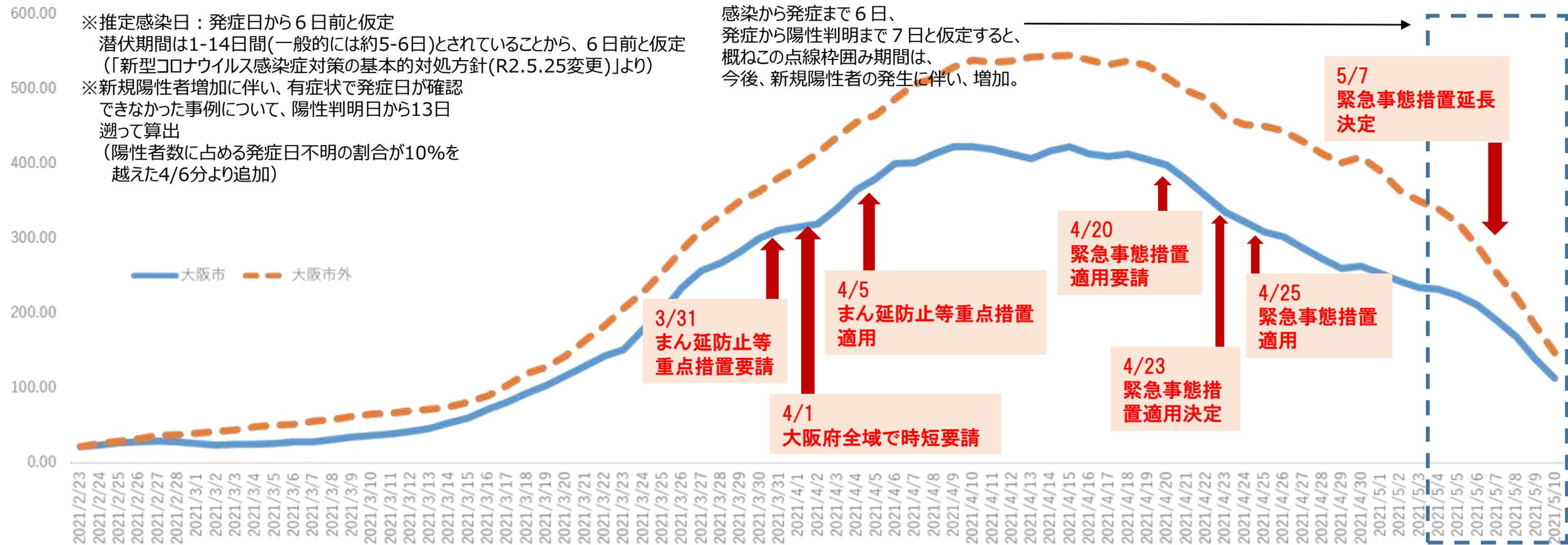
	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17
有症状の陽性者数に占める発症日不明の割合	13.8%	11.4%	11.4%	7.3%	12.0%	12.9%	13.7%	14.0%	15.6%	8.9%	11.8%	12.8%	11.4%	9.5%	8.6%	11.9%	9.5%	15.4%	11.1%	9.4%	9.5%	9.2%	9.7%	6.3%	6.5%

推定感染日別新規陽性者数（大阪市・市外 7日間移動平均）

※市内外は居住地による
 ※発症日が調査中、無症状等を除く

緊急事態措置適用要請前後から減少。

（ただし、4月6日以降、発症日不明の割合が10%を超過したことから、発症日不明の新規陽性者については、仮定に基づく推定のもと、計上。）



	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22
有症状の陽性者数に占める発症日不明の割合	1.1%	1.7%	2.3%	1.9%	4.7%	0.9%	2.5%	3.1%	5.2%	4.7%	8.8%	5.6%	10.5%	13.4%	11.7%	13.9%	11.1%	10.4%	1.7%	9.2%	9.0%	12.3%	13.0%	16.6%	12.7%	13.9%	12.4%	13.0%	16.9%

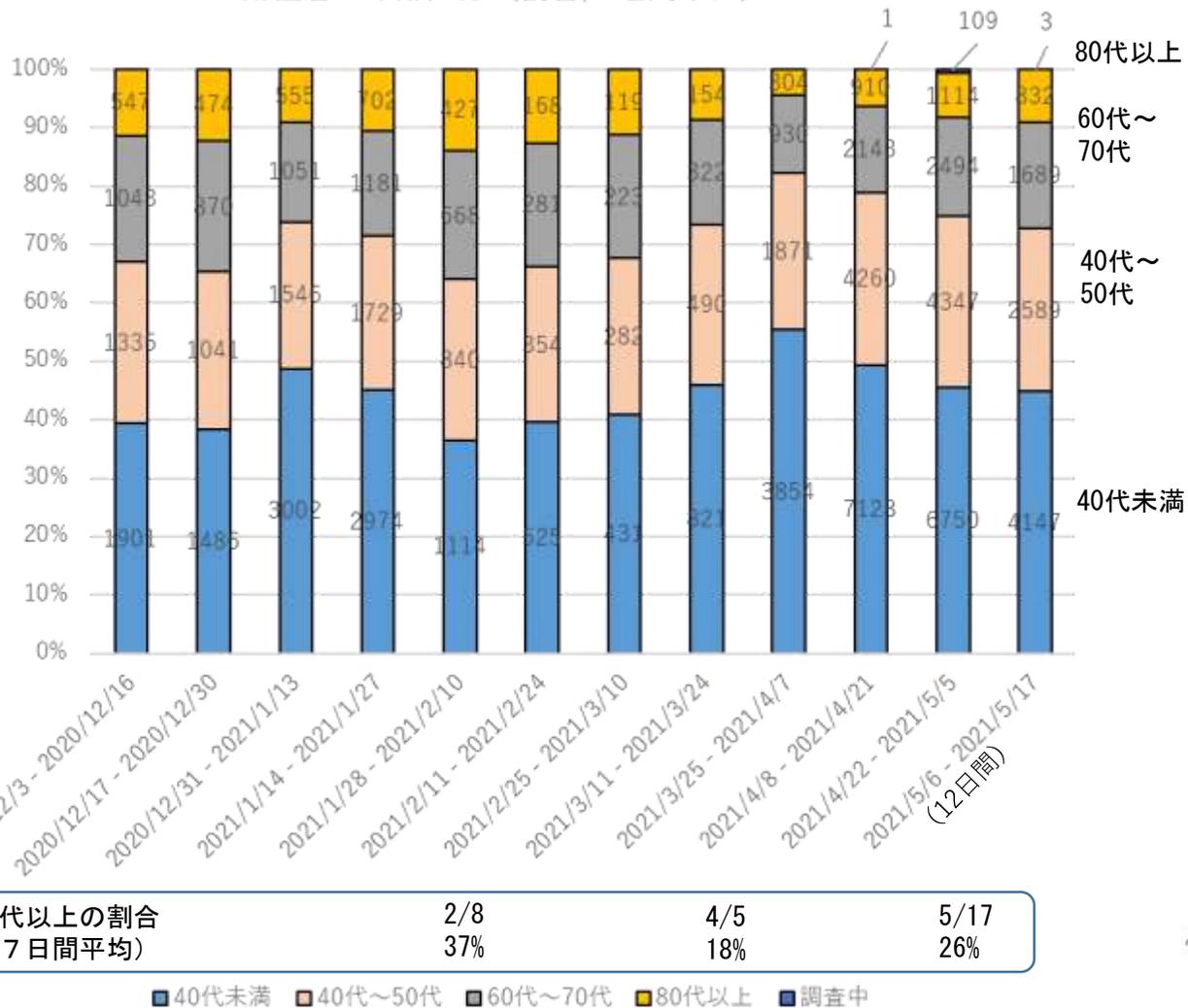
	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17
有症状の陽性者数に占める発症日不明の割合	13.8%	11.4%	11.4%	7.3%	12.0%	12.9%	13.7%	14.0%	15.6%	8.9%	11.8%	12.8%	11.4%	9.5%	8.6%	11.9%	9.5%	15.4%	11.1%	9.4%	9.5%	9.2%	9.7%	6.3%	6.5%

陽性者の年齢区分

40代未満の割合は減少している一方、60代以上の割合は増加し、陽性者に占める割合は3割弱となっている。

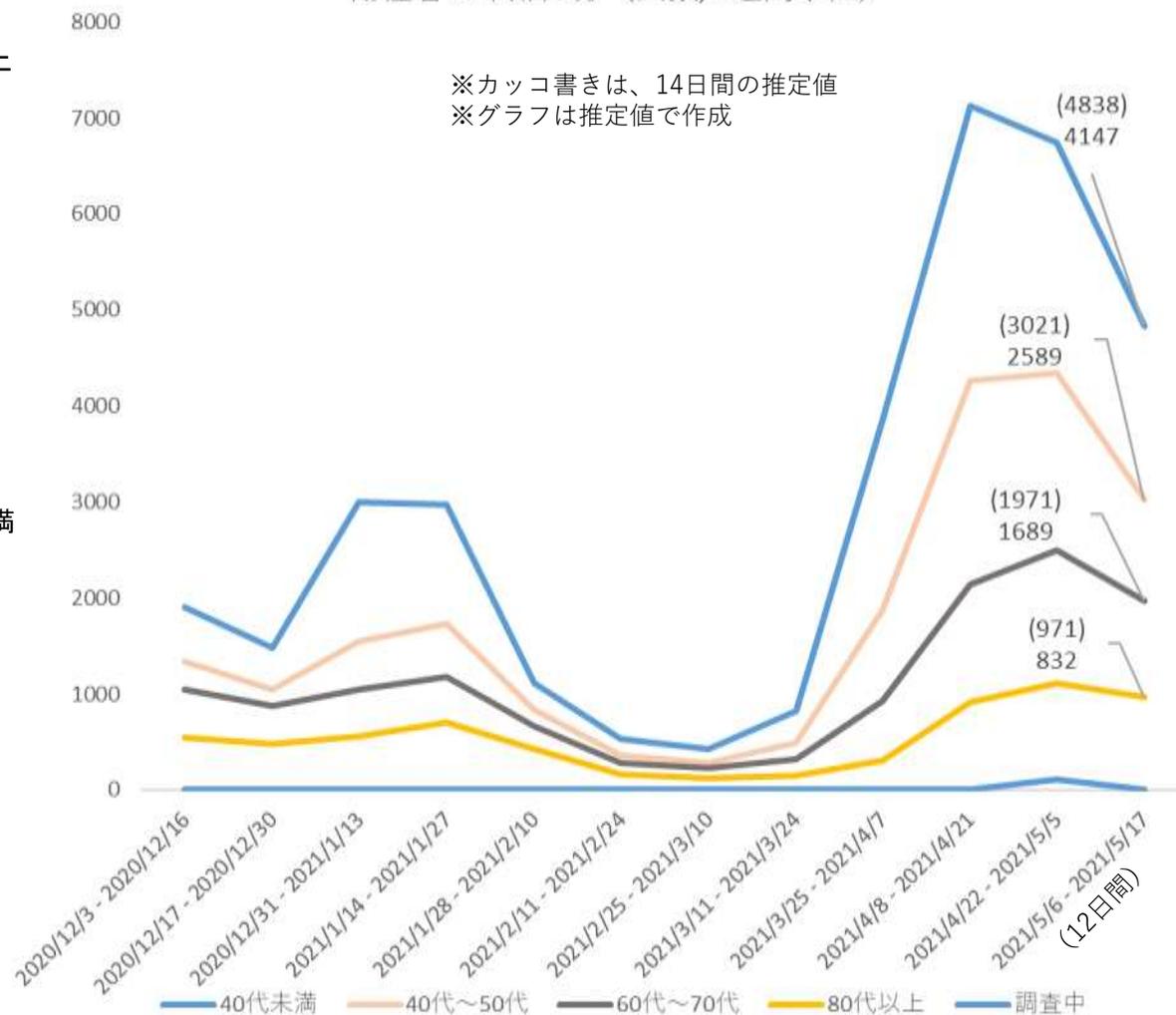
(12月3日以降5月17日までに判明した74,131事例の状況)

陽性者の年齢区分 (割合, 2週間単位)



60代以上の割合 (7日間平均)	2/8 37%	4/5 18%	5/17 26%
---------------------	------------	------------	-------------

陽性者の年齢区分 (実数, 2週間単位)

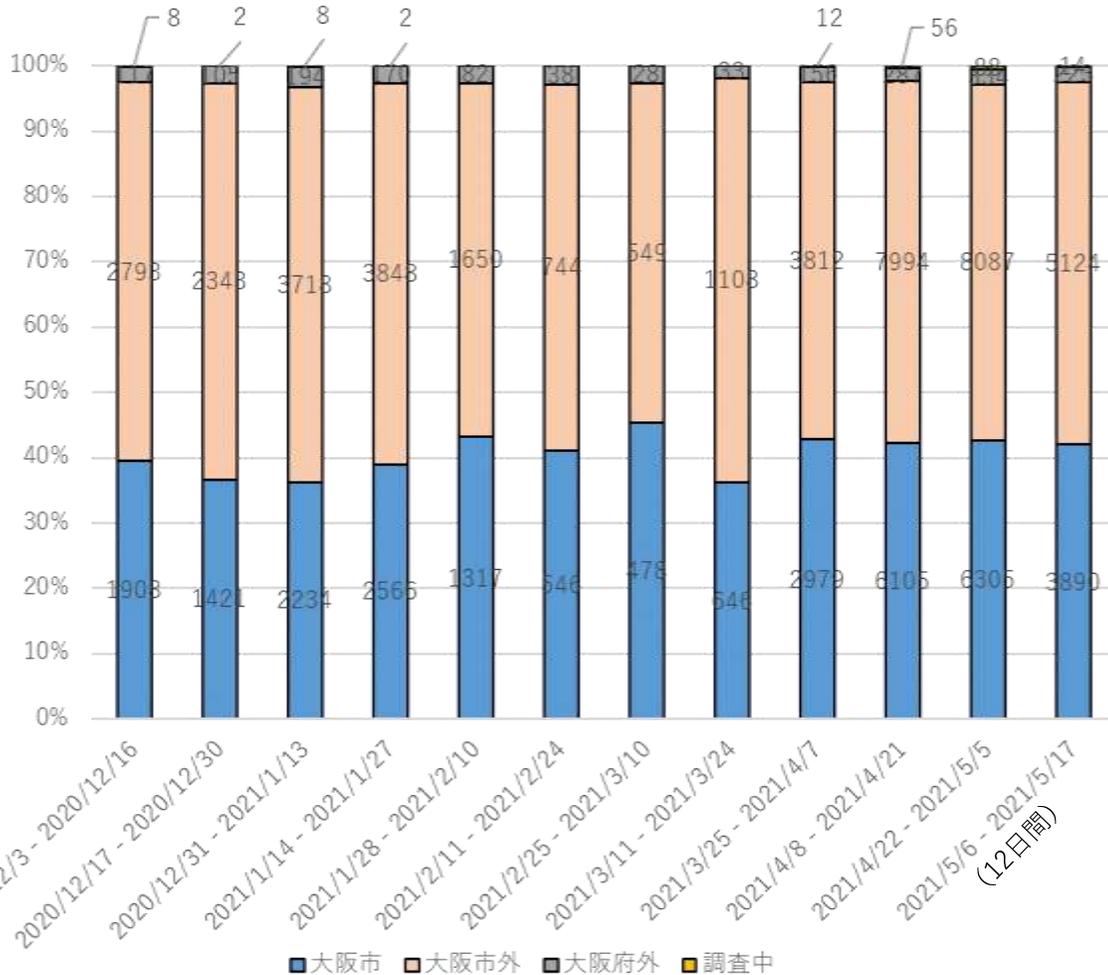


陽性者の居住地

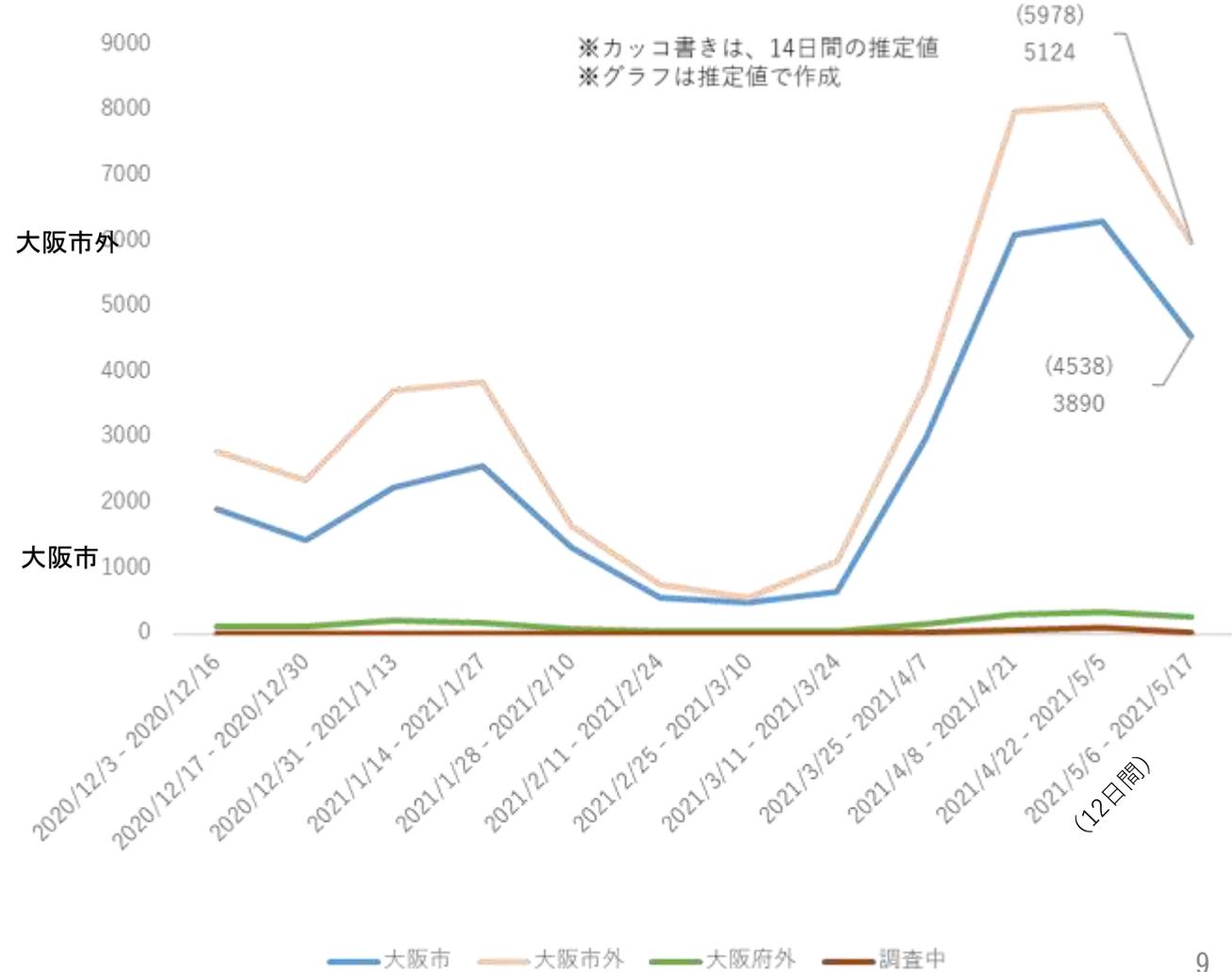
市内居住者は4割強。

(12月3日以降5月17日までに判明した74,131事例の状況)

陽性者の居住地区分 (割合, 2週間単位)



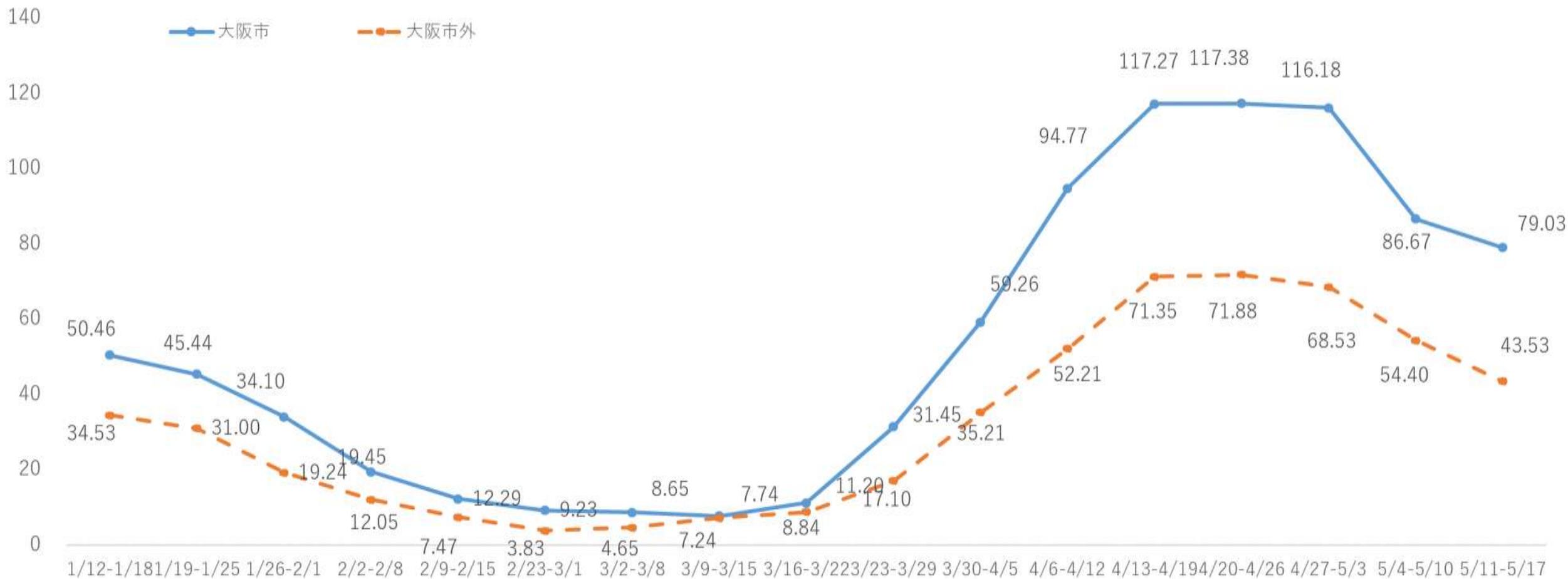
陽性者の居住地区分 (実数, 2週間単位)



大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり 1週間単位）

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

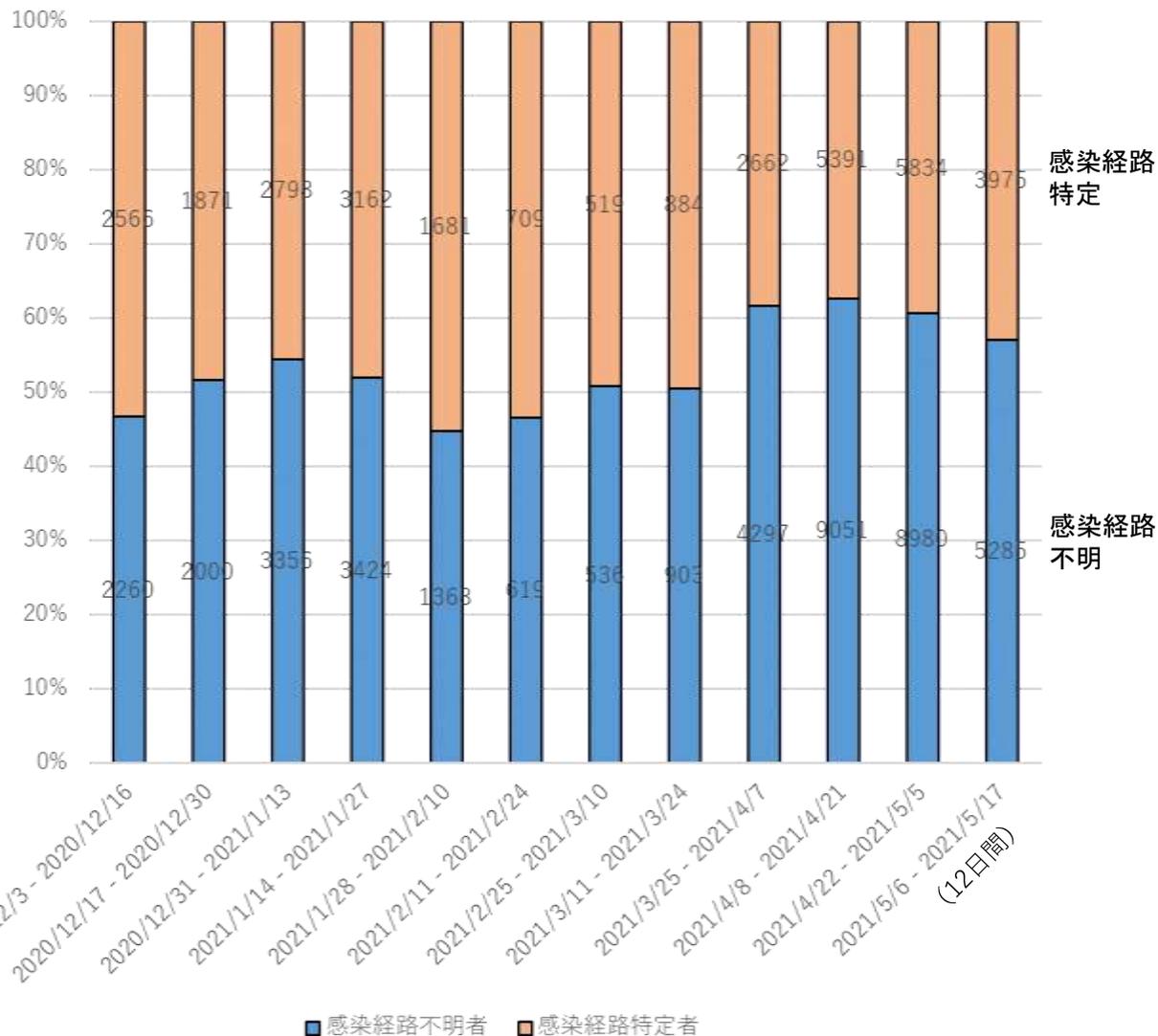
市内・市外居住者ともに減少しているが、直近1週間の減少速度は鈍化。
依然、ステージⅣ（25人）の基準を大幅に超過。



陽性者の感染経路の状況

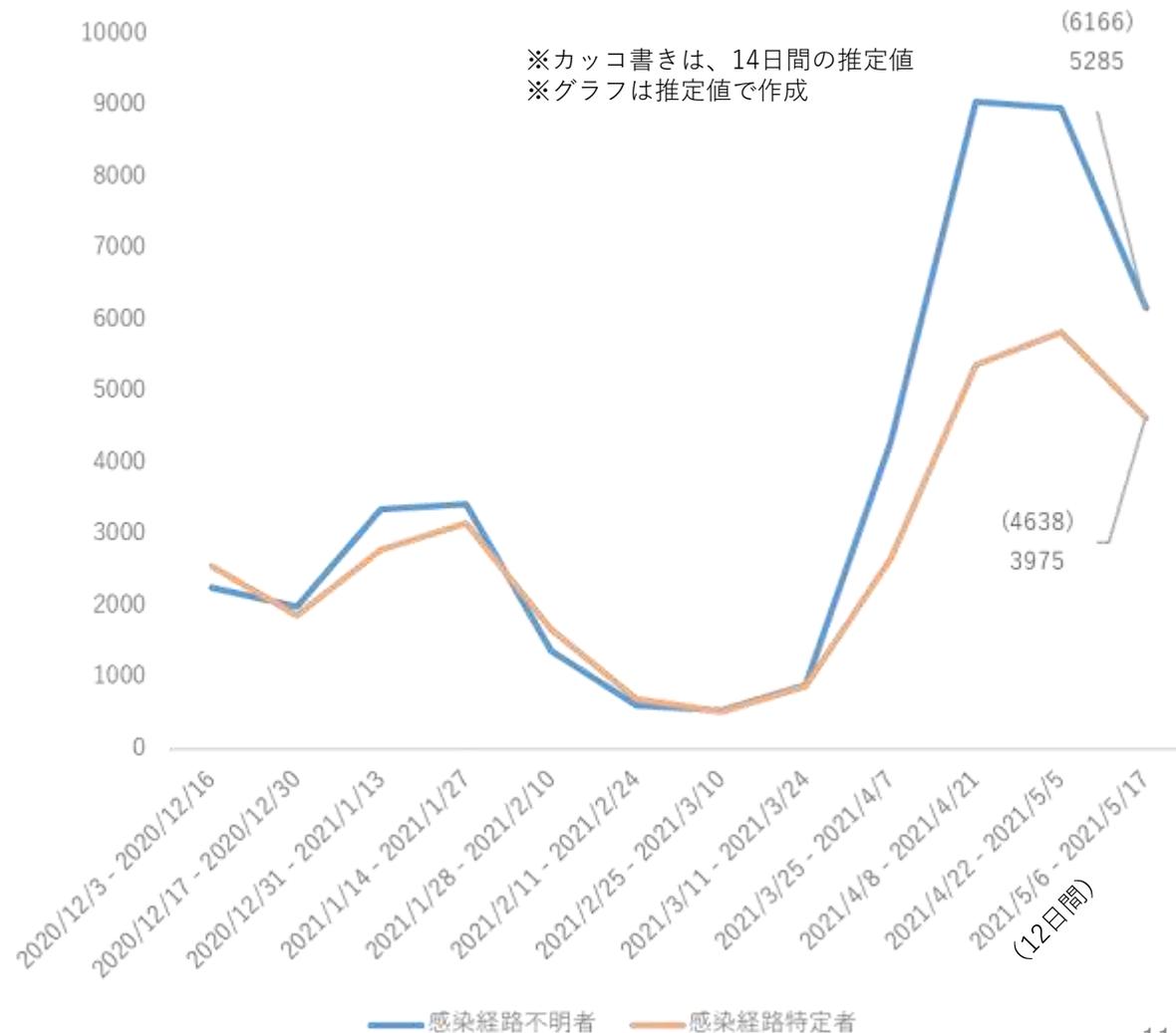
感染経路不明の割合はやや減少しているが、6割弱。

感染経路の状況（割合）



(12月3日以降5月17日までに判明した74,131事例の状況)

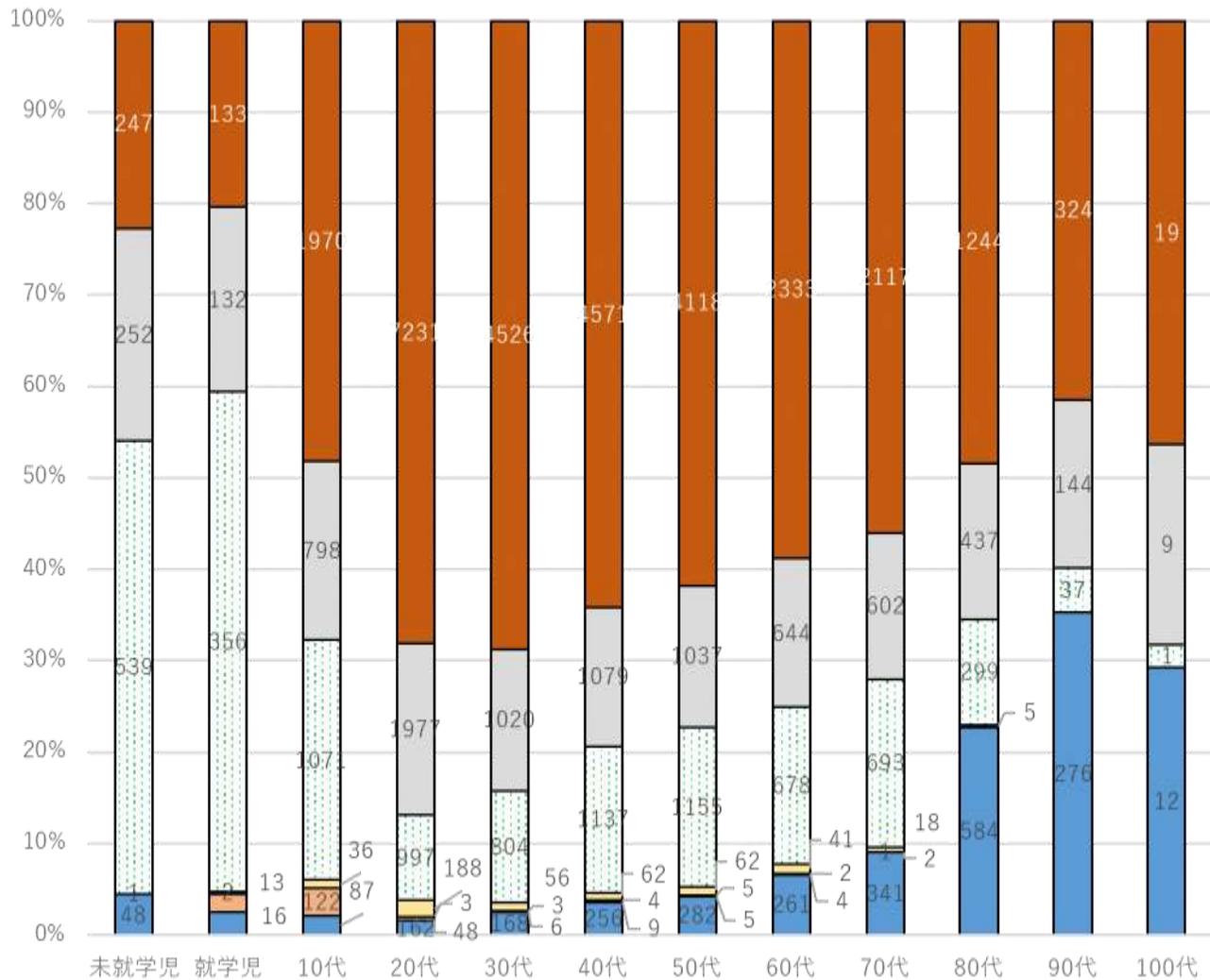
感染経路の状況（実数）



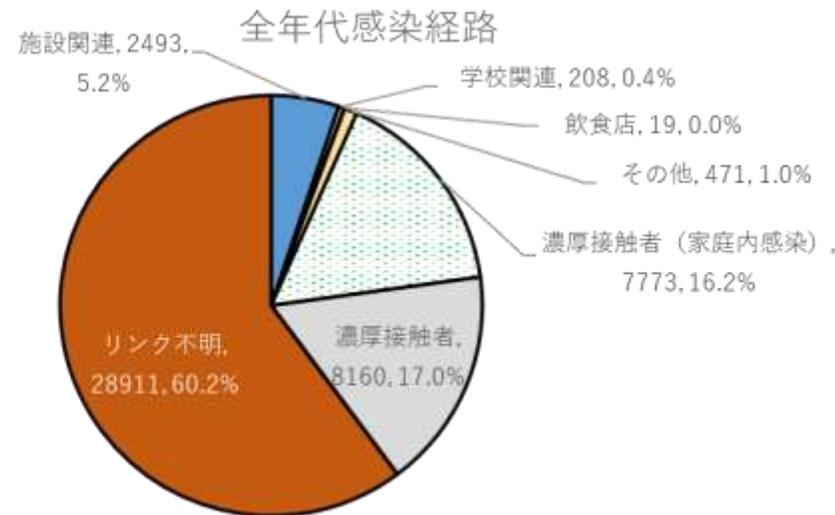
感染経路（第四波）

（3月1日以降5月17日までに判明した48,035事例の状況）

年代別感染経路



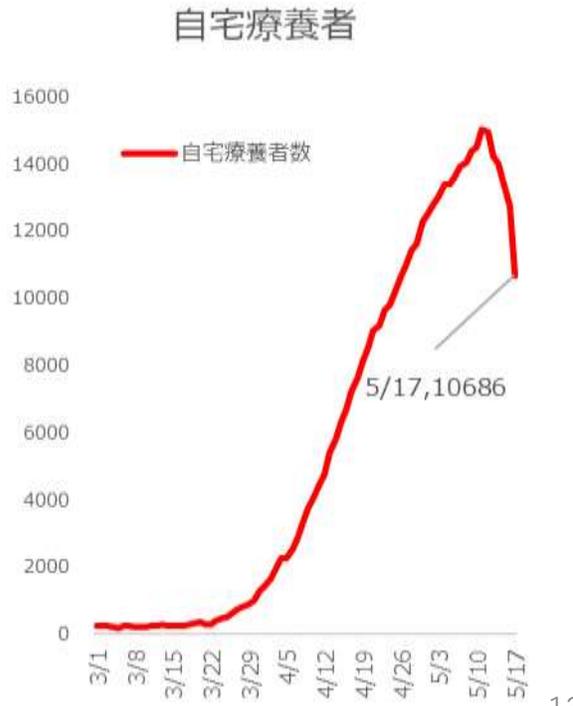
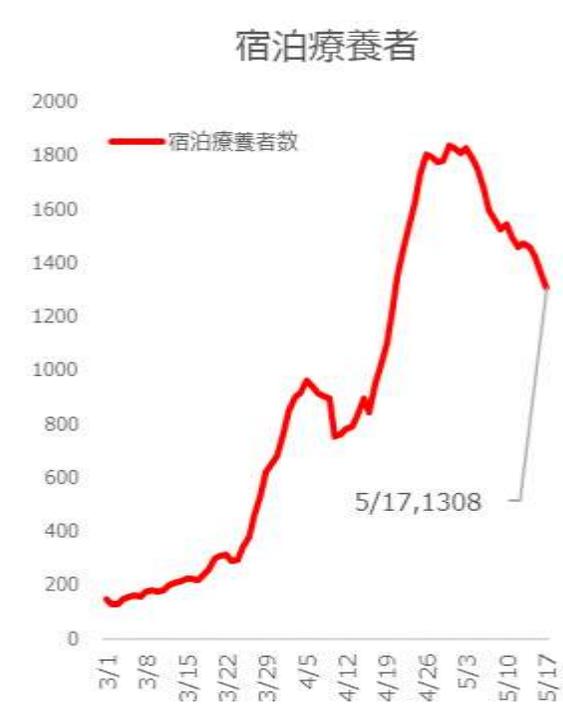
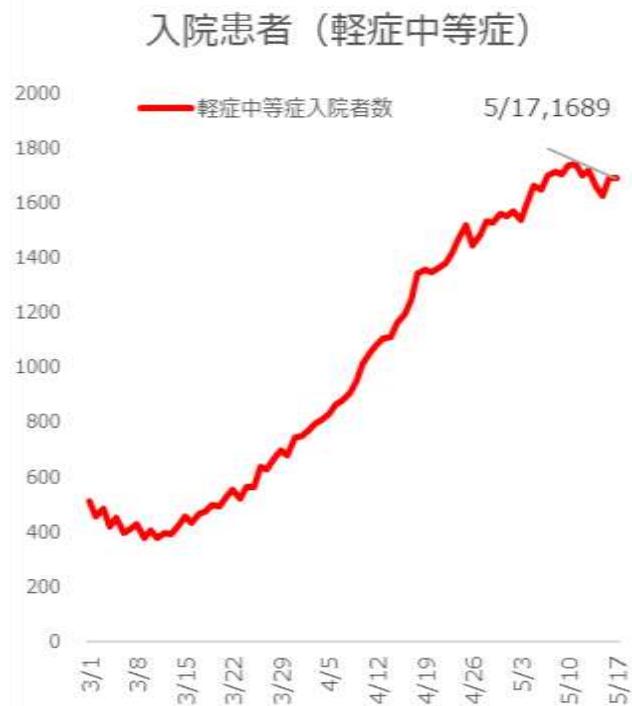
■施設関連 ■学校関連 ■飲食店 ■その他 ■濃厚接触者（家庭内感染） ■濃厚接触者 ■リンク不明



<全年代感染経路>

時点	施設関連	学校関連	飲食店	その他	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚接触者	リンク不明
第二波	7.7%	0.5%	0.5%	0.4%	12.3%	18.6%	60.0%
第三波	13.0%	1.2%	0.2%	1.4%	16.7%	14.8%	52.7%
(参考) 第四波 (3/1~ 3/31)	9.2%	0.8%	0.4%	1.9%	18.3%	12.8%	56.5%
第四波 (3/1~5/17)	5.2%	0.4%	0.0%	1.0%	16.2%	17.0%	60.2%

新規陽性者数と入院・療養者数（5月17日時点）



入院・療養状況（5月17日時点）

		重症病床	軽症中等症病床	宿泊療養施設
確保計画	フェーズ1	75床	700床	800室
	フェーズ2	110床	1,000床	1,600室
	フェーズ3	150床	1,200床	2,400室
	フェーズ4	180床	1,500床	—
	フェーズ4-2	221床	1,800床	—
確保数等		確保数352床※ ※病床確保計画の確保病床数（224床）を上回って確保した病床数を含む。	確保数2,278床	3,680室
入院・療養者数 （別途、自宅療養 10,686人）		328人※ ※上記の他、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において、治療継続をしてい41人 （計 重症者数 369人）	1,730人※ ※左記41人を含む	1,308人
使用率		93.2% （入院者数328/確保数等352） 大阪モデルに基づく使用率は、146.4% （入院者数328/確保病床数224）	75.9% （1,730/2,278）	35.5% （1,308/3,680）
運用率		93.2% ※ （入院者数328/運用数352） うち、大阪コロナ重症センター（24/30） （参考）104.8% 運用病床に占める重症者数割合 （重症者数369/運用数352）	75.9% （1,730/2,278）	35.5% （1,308/3,680）

※ 運用率における入院者数には、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を除き、かつ、医療機関が重症病床として運用計画を大阪府に提出していない病床に入院している重症者数を含む。

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況

● 重症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

5月17日現在 **病床運用率93.2%**

運用病床数 **352床**※1 入院患者数 **328人**※2

※1 病床確保計画の確保病床数(224床)を上回って確保した病床数を含む。

※2 上記の他、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において、治療継続をしている重症者数41人(計重症者数369人)
また、医療機関が重症病床として運用計画を大阪府に提出していない病床に入院している重症者数を含む。

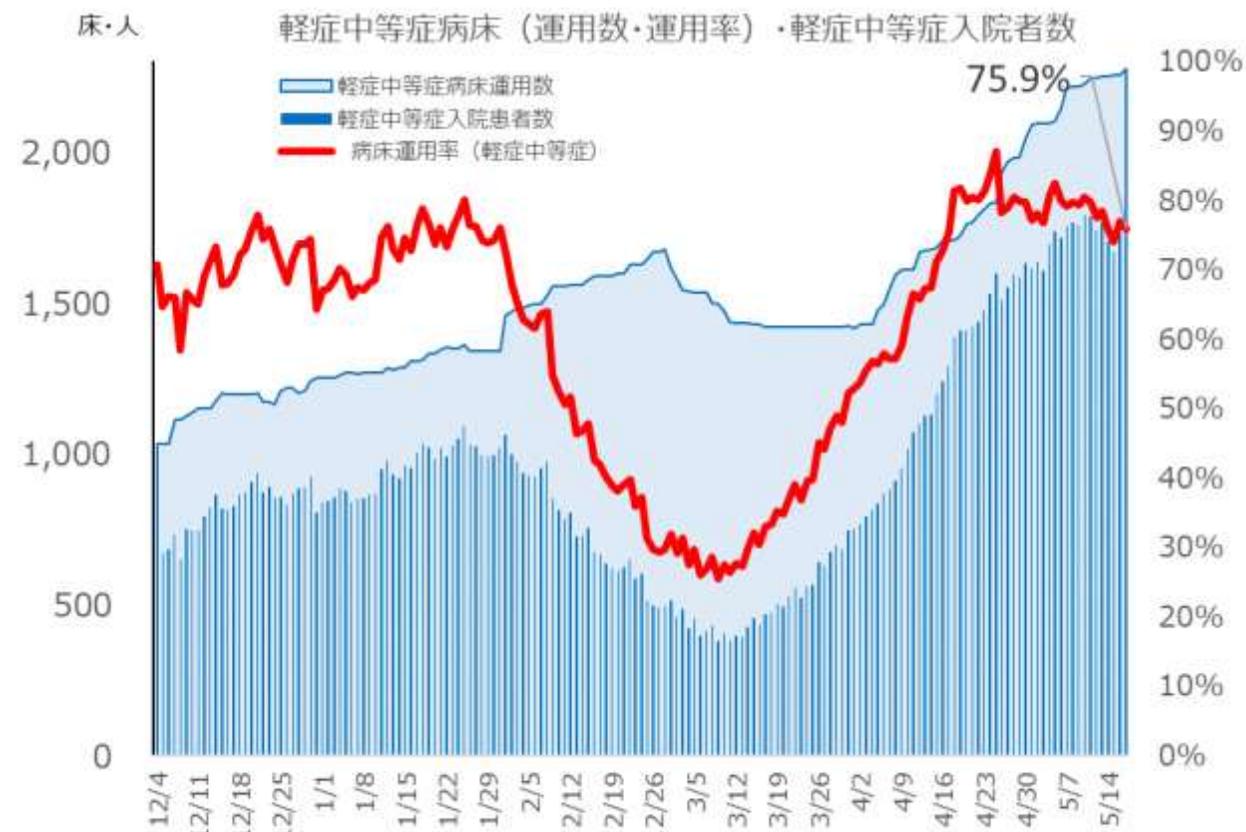
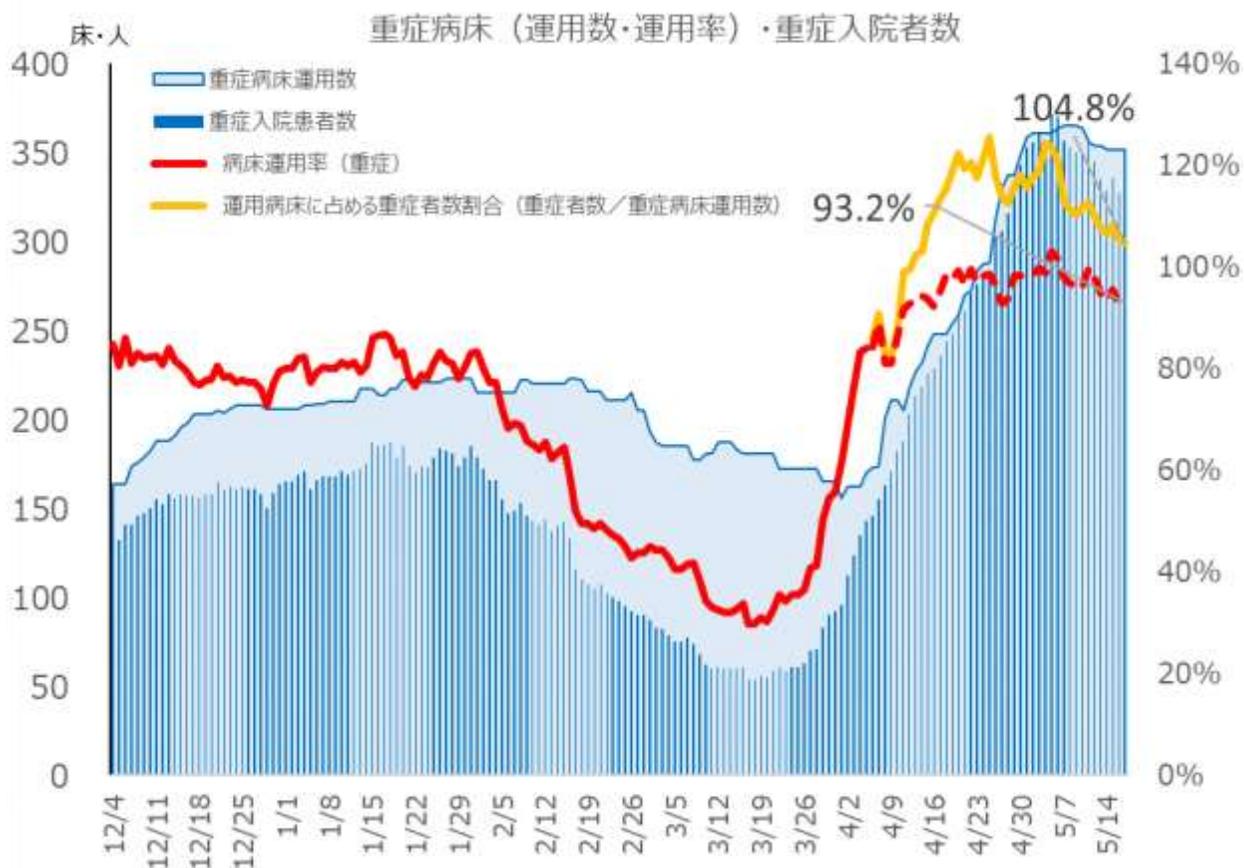
● 軽症中等症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

5月17日現在 **病床運用率75.9%**

運用病床数 **2,278床** 入院患者数 **1,730人**※

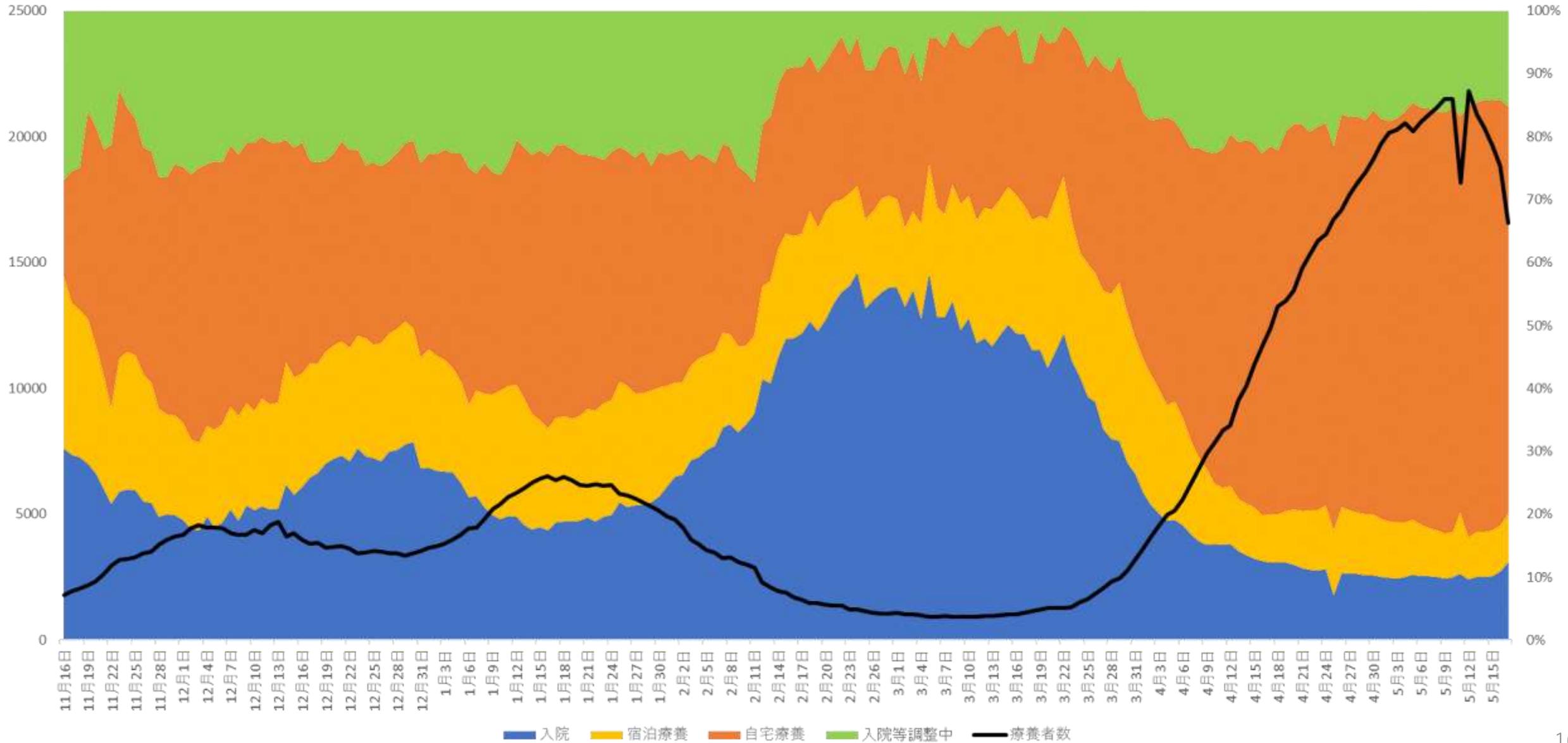
(※左記41人を含む)

- ・**小児・精神患者用病床等約80床を除いた運用率 約79%**
- ・**重症者を治療継続をすることで、軽症中等症患者受入可能な病床数は実際より少なく、極めて逼迫**



入院・療養状況（5月17日時点）

入院率は、直近で微増（5月17日時点 12.4%）。

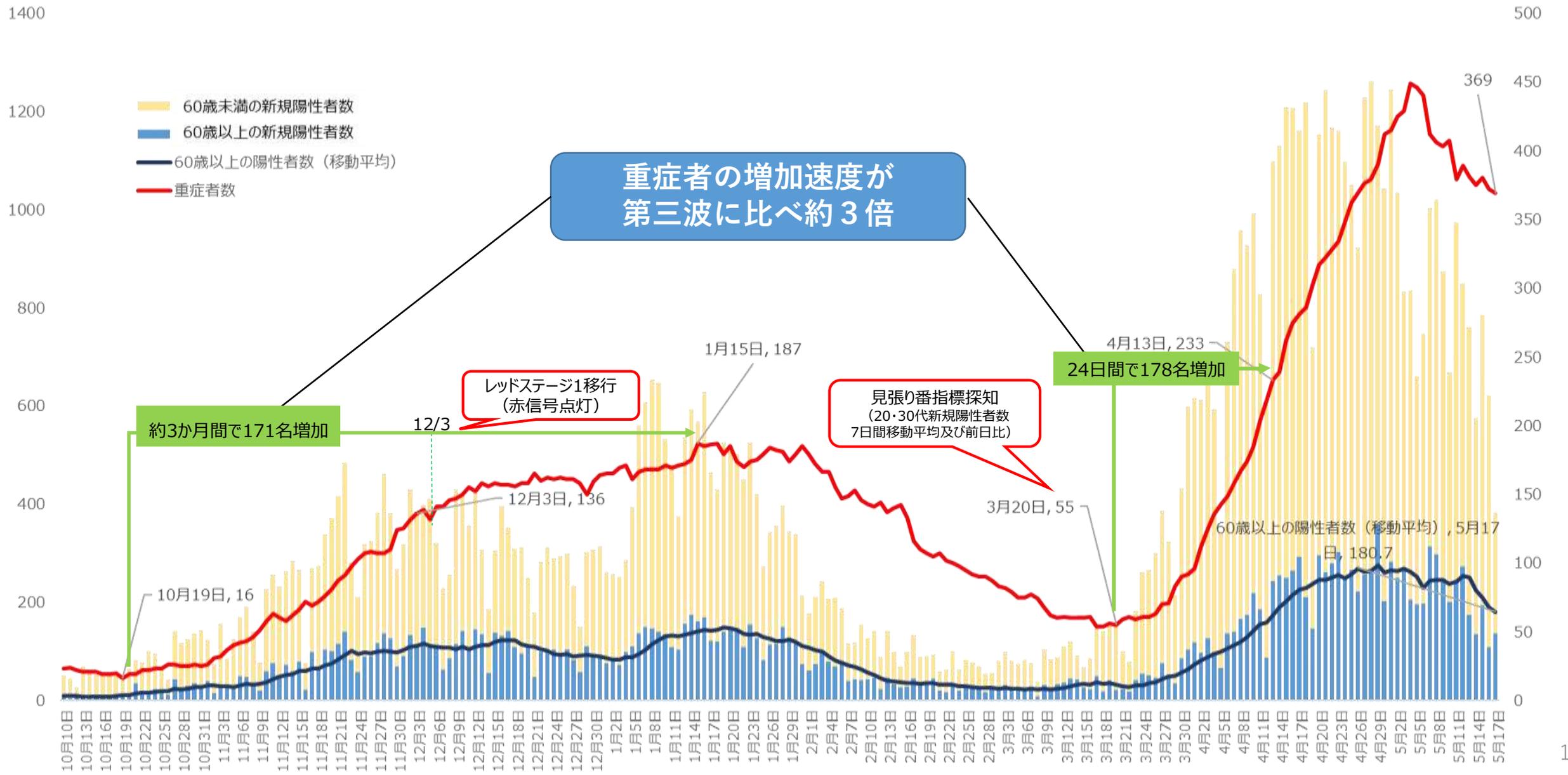


重症者数と60歳以上の陽性者数の推移

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を含む。

陽性者数

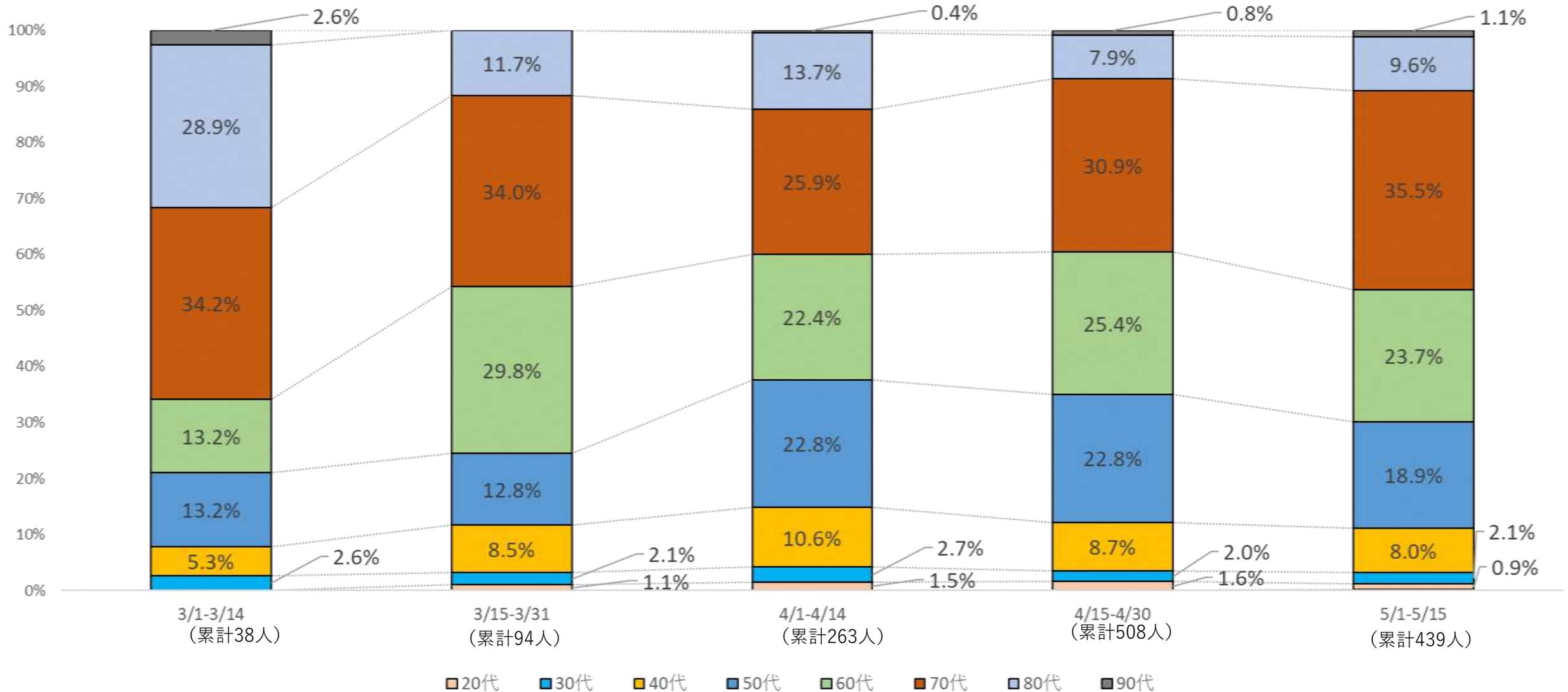
重症者数



年代別新規重症者の内訳（公表日別）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を含む。

第四波では、3月上旬に比べ、3月下旬以降、新規重症者数に占める20代～60代までの割合が増加。
5月1日からの2週間は、70代以上の割合が増加。

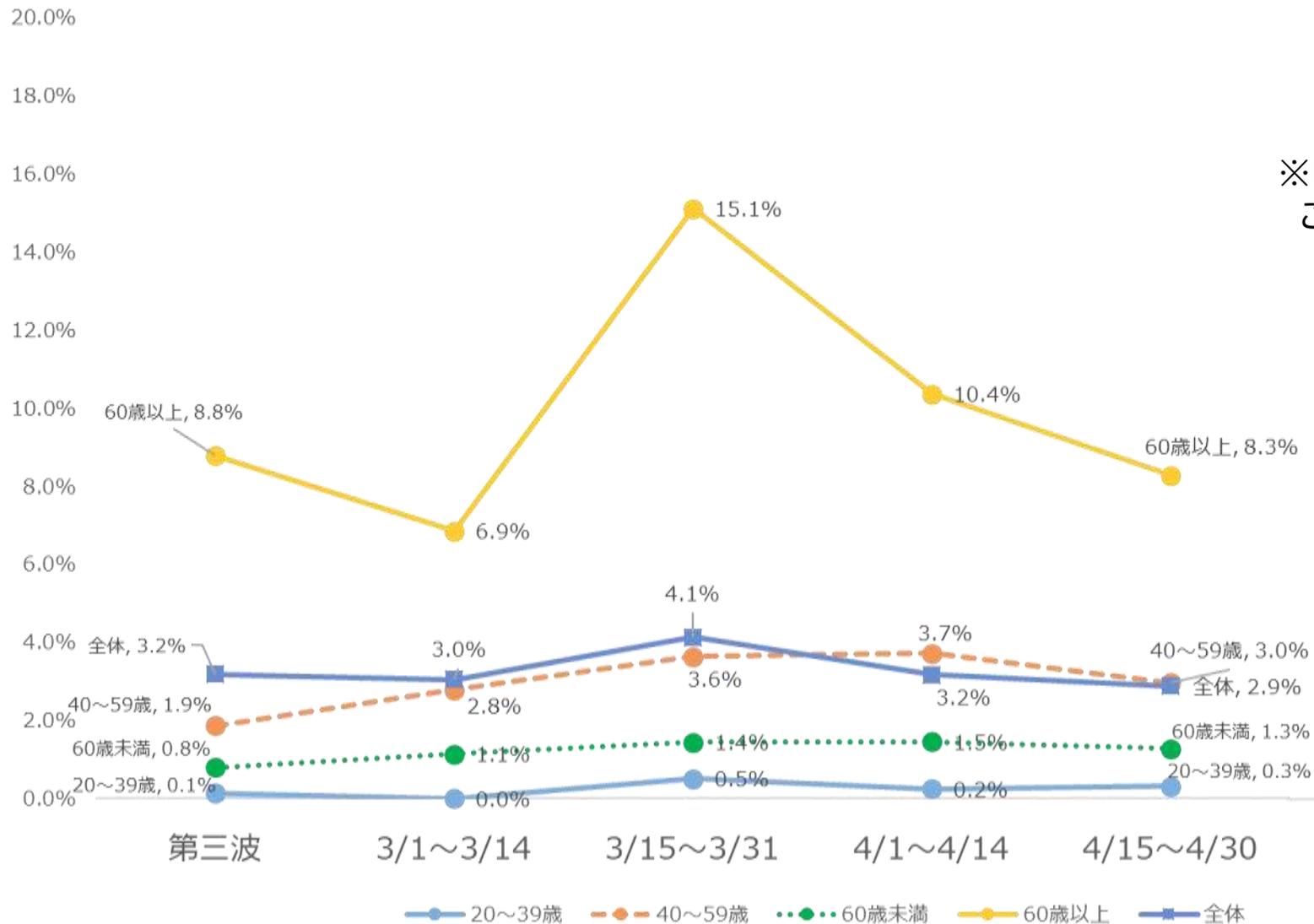


※10代・100代の新規重症者は0名

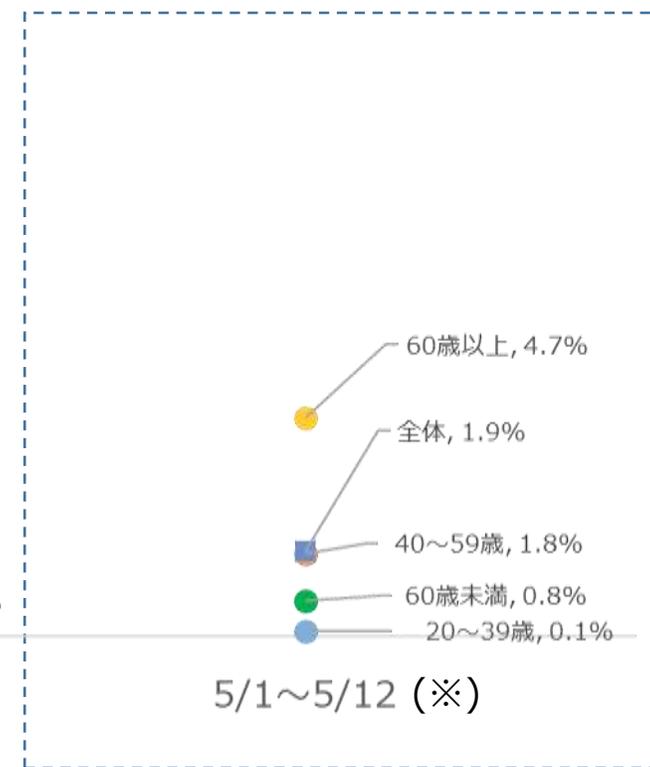
年代別重症率の推移（令和3年5月12日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者や他府県で受け入れている重症者を含む。

年代別重症率の推移



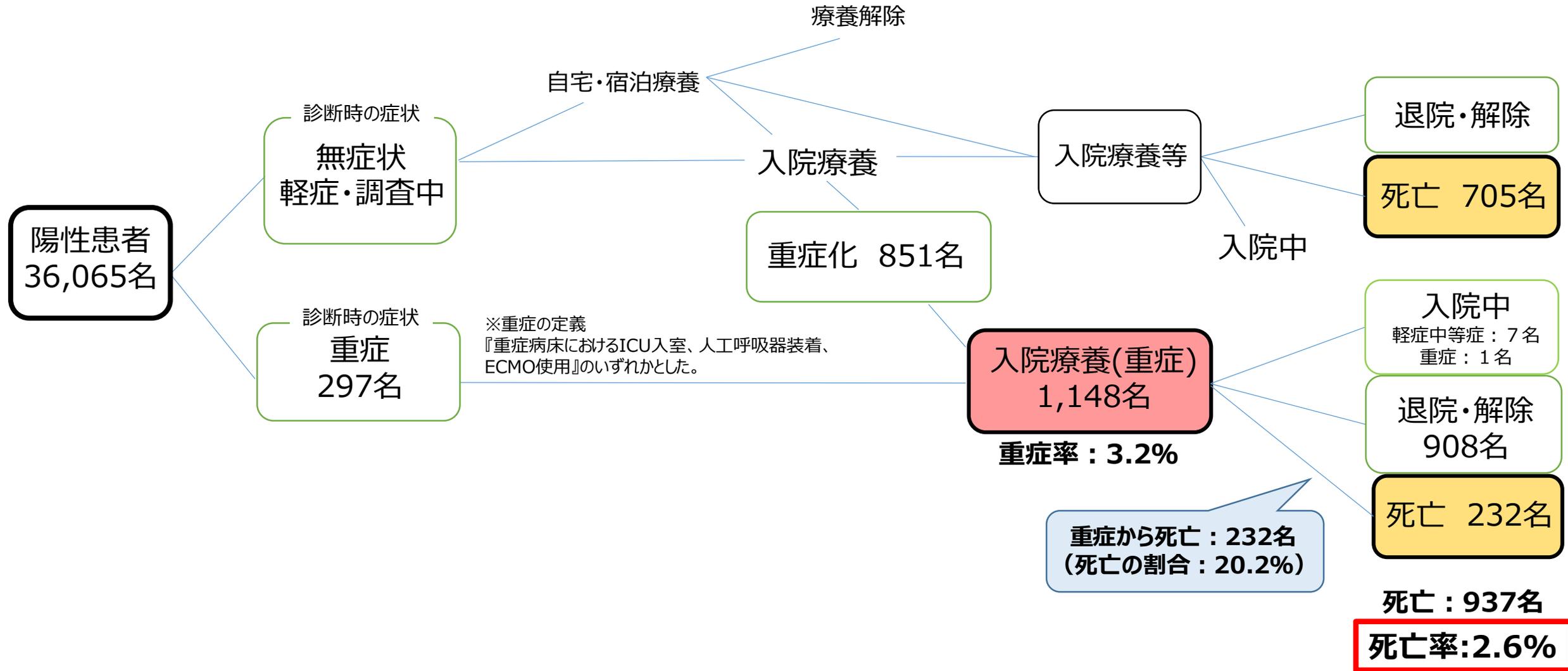
※陽性判明から重症化まで約1週間程度要することから、今後、重症者数が増加する期間



【第三波】重症及び死亡事例のまとめ（令和3年5月12日時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

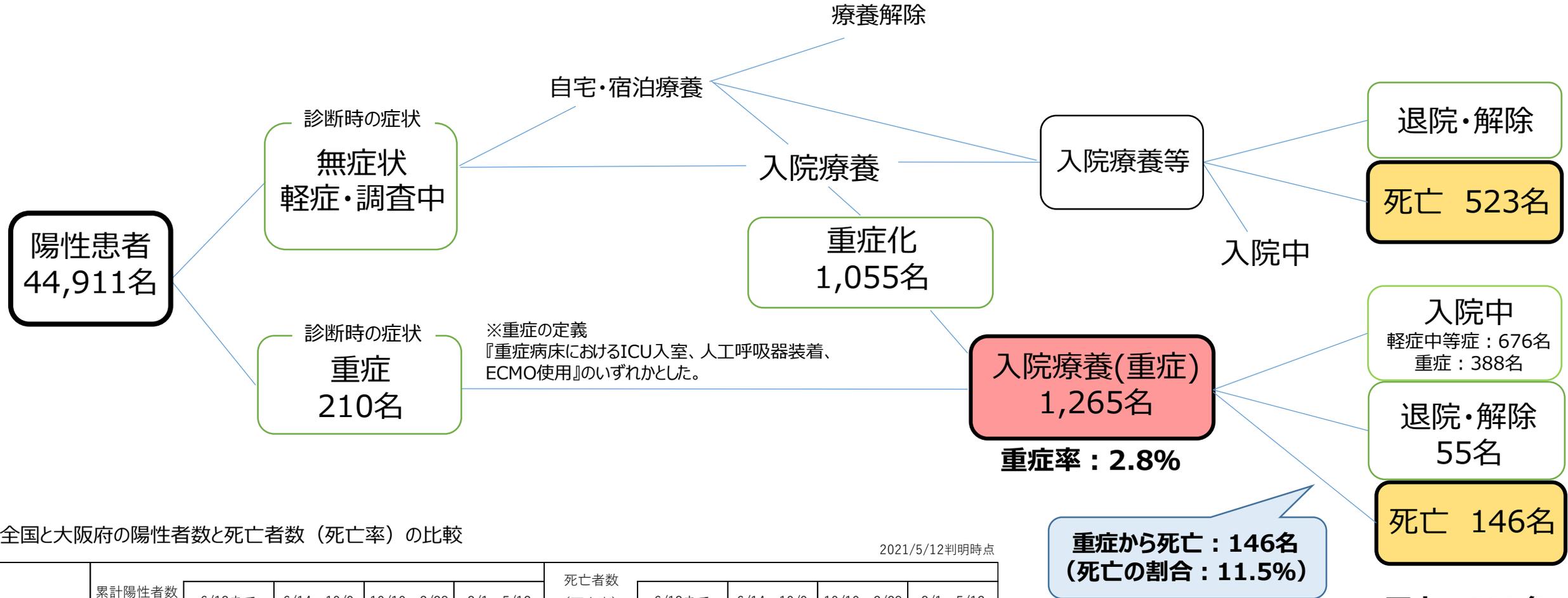
重症及び死亡例の経過



【第四波】重症及び死亡事例のまとめ（令和3年5月12日時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

重症及び死亡例の経過



全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

2021/5/12判明時点

	累計陽性者数	陽性者数				死亡者数 (死亡率)	死亡者数			
		6/13まで	6/14～10/9	10/10～2/28	3/1～5/12		6/13まで	6/14～10/9	10/10～2/28	3/1～5/12
大阪府	92,033	1,786	9,271	36,065	44,911	1,835 (2.0%)	87 (4.9%)	142 (1.5%)	937 (2.6%)	669 (1.5%)
全国	655,777	17,179	70,012	343,342	225,244	11,161 (1.7%)	925 (5.4%)	698 (1.0%)	6,262 (1.8%)	3,276 (1.5%)

※チャーター機帰国者、クルーズ船乗客、空港検疫は含まれていない

※全国は厚生労働省公表資料（5/13の国内の発生状況）より集計。

【第三波】重症・死亡例について推定される感染経路（令和3年5月12日時点）

第三波の重症例1,148名について、推定される感染経路の7割は感染経路不明者。

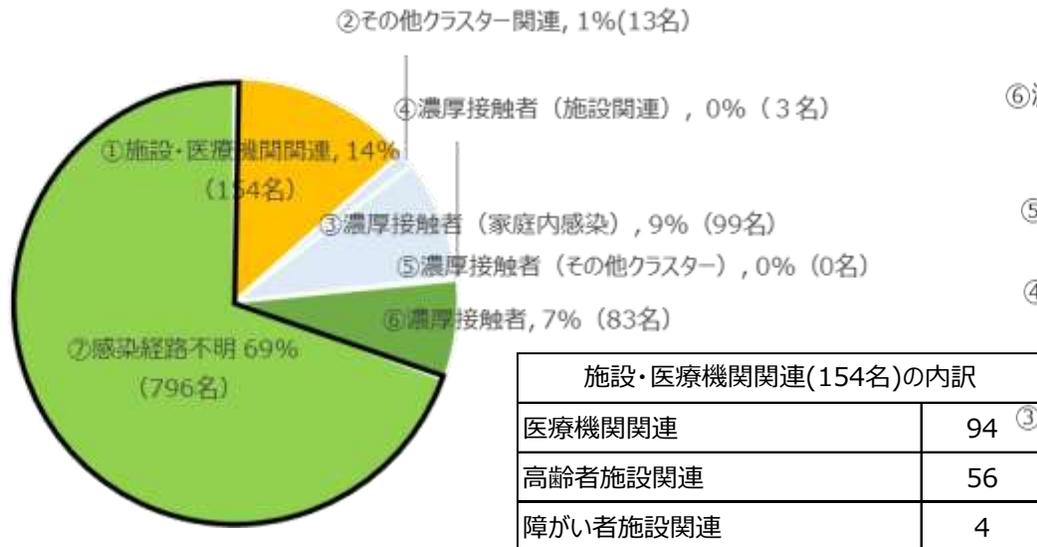
死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

死亡例937名について、推定される感染経路の5割強が施設・医療機関関連で、4割弱が感染経路不明者。

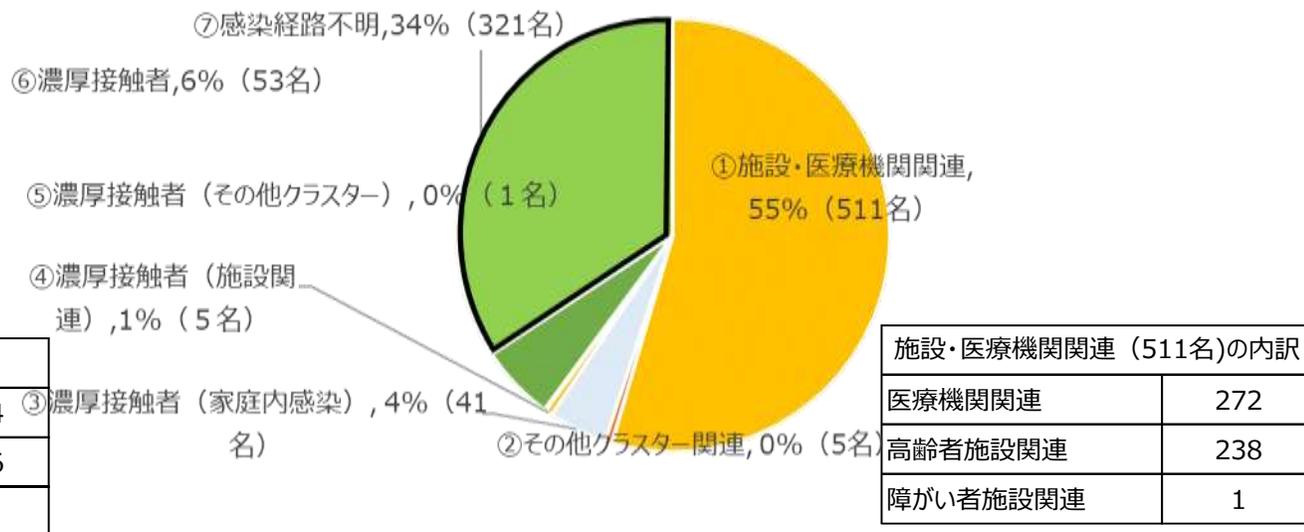
重症例（N=1,148）について推定される感染経路

死亡例（N=937）について推定される感染経路

※重症例1,148例のうち、232例は死亡のため重複あり



施設・医療機関関連(154名)の内訳	
医療機関関連	94
高齢者施設関連	56
障がい者施設関連	4



施設・医療機関関連 (511名)の内訳	
医療機関関連	272
高齢者施設関連	238
障がい者施設関連	1

年代	重症例総数	感染経路内訳							陽性者総数	重症化率
		施設・医療機関関連	その他クラスター関連	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚接触者 (施設関連)	濃厚接触者 (その他クラスター)	濃厚接触者	感染経路不明		
未就学児	1			1					689	0.15%
20代	2	1						1	7,079	0.03%
30代	14		1	1				12	4,654	0.30%
40代	42	2		1			3	36	4,851	0.87%
50代	142	7	3	6			11	115	4,994	2.84%
60代	246	20		24			17	185	3,393	7.25%
70代	451	57	7	49	3		32	303	3,658	12.33%
80代	224	48	2	16			18	140	2,797	8.01%
90代	26	19		1			2	4	899	2.89%
計	1,148	154	13	99	3	0	83	796	33,014	-

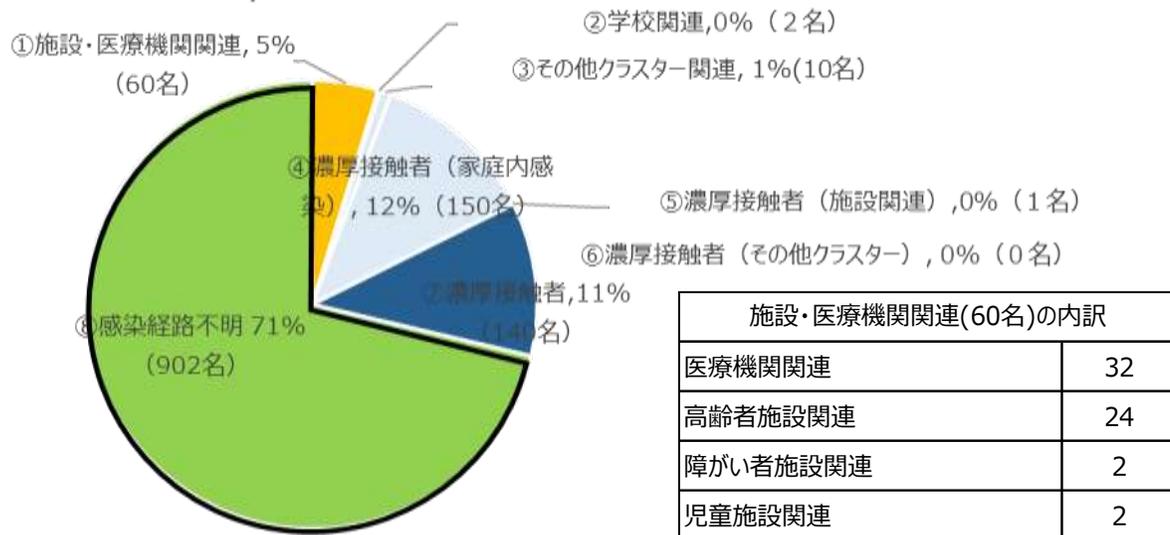
年代	死亡例総数	感染経路内訳							陽性者総数	死亡率
		施設・医療機関関連	その他クラスター関連	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚接触者 (施設関連)	濃厚接触者 (その他クラスター)	濃厚接触者	感染経路不明		
30代	1							1	4,654	0.02%
40代	3							2	4,851	0.06%
50代	14	5						7	4,994	0.28%
60代	55	16	1	3	1		3	31	3,393	1.62%
70代	238	106	2	14			10	106	3,658	6.51%
80代	414	225	2	19	2	1	23	142	2,797	14.80%
90代	202	150		5	2		13	32	899	22.47%
100代	10	9					1		36	27.78%
計	937	511	5	41	5	1	53	321	25,282	-

【第四波】重症・死亡例について推定される感染経路（令和3年5月12日時点）

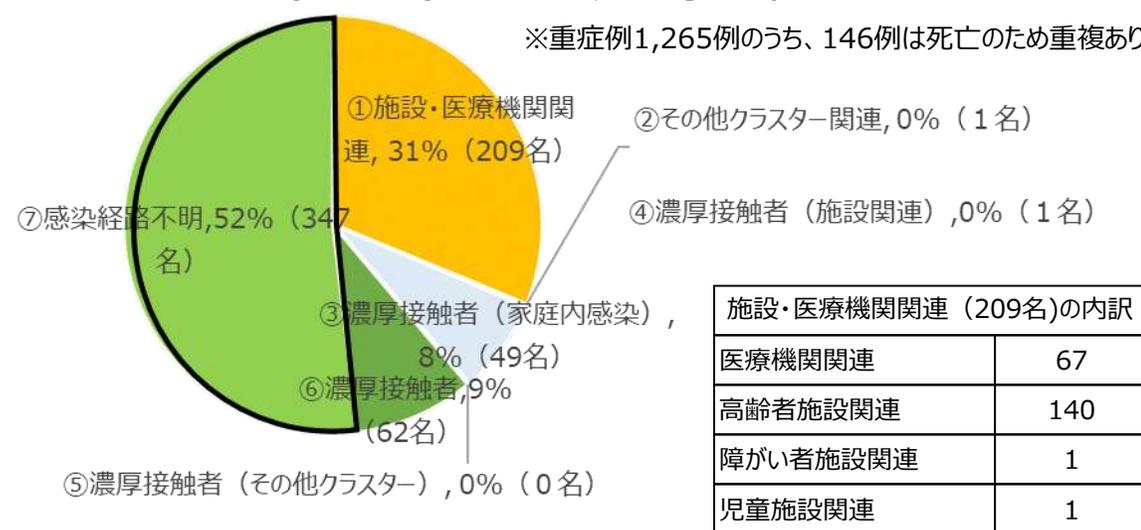
死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

第四波の重症例1,265名について、推定される感染経路の7割は感染経路不明者で第三波と同じ傾向。施設・医療機関関連の割合は第三波に比べ、減少。死亡例669名について、推定される感染経路の3割が施設・医療機関関連で、第三波の5割強より減少。感染経路不明者は5割強であり、第三波の3割より増加。

重症例（N=1,265）について推定される感染経路



死亡例（N=669）について推定される感染経路



年代	重症例総数	感染経路内訳								陽性者総数	重症化率
		施設・医療機関関連	学校関連	その他クラスター関連	濃厚接触者（家庭内感染）	濃厚接触者（施設関連）	濃厚接触者（その他クラスター）	濃厚接触者	感染経路不明		
10代	1	1								3,839	0.03%
20代	16				1			1	14	9,942	0.16%
30代	27				4			2	21	6,137	0.44%
40代	116	1		4	6			9	96	6,669	1.74%
50代	260	8	1	4	28			31	188	6,228	4.17%
60代	306	11	1	1	39			35	219	3,714	8.24%
70代	395	20		1	57			47	270	3,501	11.28%
80代	134	18			14	1		13	88	2,412	5.56%
90代	10	1			1			2	6	714	1.40%
計	1,265	60	2	10	150	1	0	140	902	43,156	-

年代	死亡例総数	感染経路内訳								陽性者総数	死亡率	
		施設・医療機関関連	その他クラスター関連	濃厚接触者（家庭内感染）	濃厚接触者（施設関連）	濃厚接触者（その他クラスター）	濃厚接触者	感染経路不明				
30代	3								1	2	6,137	0.05%
40代	10									10	6,669	0.15%
50代	33	2			1				3	27	6,228	0.53%
60代	62	13			6				3	40	3,714	1.67%
70代	179	45			18				15	101	3,501	5.11%
80代	267	90	1		20	1			26	129	2,412	11.07%
90代	110	56			4				13	37	714	15.41%
100代	5	3							1	1	38	13.16%
計	669	209	1		49	1	0		62	347	29,413	-

重症者のまとめ（令和3年5月12日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者や他府県で受け入れている重症者を含む。

第三波（10/10～2/28）

新規陽性者数	36,065
(再掲)40代以上(割合)	20,628(57.2%)
(再掲)60代以上(割合)	10,783(29.9%)
重症者数	1,148
死亡	232
退院・解除	908
入院中（軽症）	7
入院中（重症）	1

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が4例あり

■重症者の割合

- ①40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.5% (1,131/20,628)
- ②60代以上の陽性者に占める重症者の割合：8.8%(947/10,783)
- ③全陽性者数に占める重症者の割合：3.2%(1,148/36,065)



平均年齢：66.1歳、60代以上の割合：82.5%

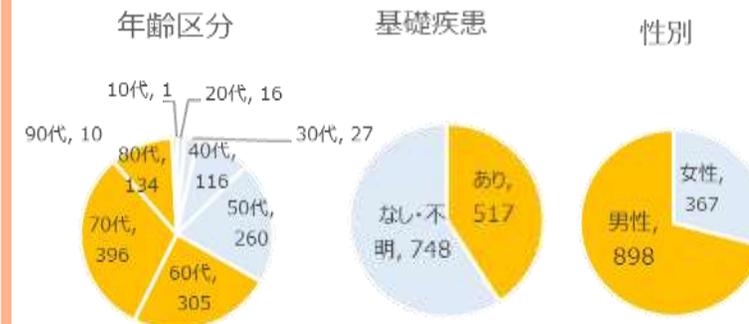
第四波（3/1以降）

新規陽性者数	44,911
(再掲)40代以上(割合)	23,276(51.8%)
(再掲)60代以上(割合)	10,379(23.1%)
重症者数	1,265
死亡	146
退院・解除	55
入院中（軽症）	676
入院中（重症）	388

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が2例あり

■重症者の割合

- ①40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.2%(1,221/23,276)
- ②60代以上の陽性者に占める重症者の割合：8.1%(845/10,379)
- ③全陽性者数に占める重症者の割合：2.8%(1,265/44,911)



平均年齢：60.4歳、60代以上の割合：66.8%

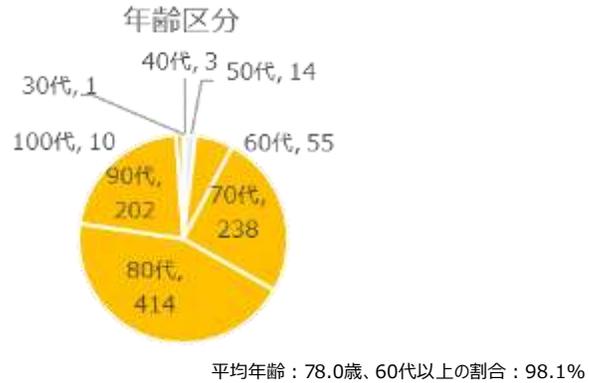
死亡例のまとめ（令和3年5月12日時点）

第三波（10/10～2/28）

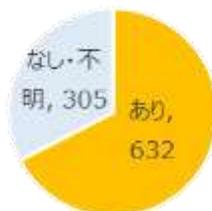
新規陽性者数	36,065
(再掲)40代以上(割合)	20,628(57.2%)
(再掲)60代以上(割合)	10,783(29.9%)
死亡者数	937

■死亡例の割合

- ①40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：4.5% (936/20,628)
- ②60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：8.5%(919/10,783)
- ③全陽性者数に占める死亡例の割合：2.6%(937/36,065)



基礎疾患



第四波（3/1以降）

新規陽性者数	44,911
(再掲)40代以上(割合)	23,276(51.8%)
(再掲)60代以上(割合)	10,379(23.1%)
死亡者数	669

■死亡例の割合

- ①40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：2.9%(666/23,276)
- ②60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：6.0%(624/10,379)
- ③全陽性者数に占める死亡例の割合：1.5%(669/44,911)

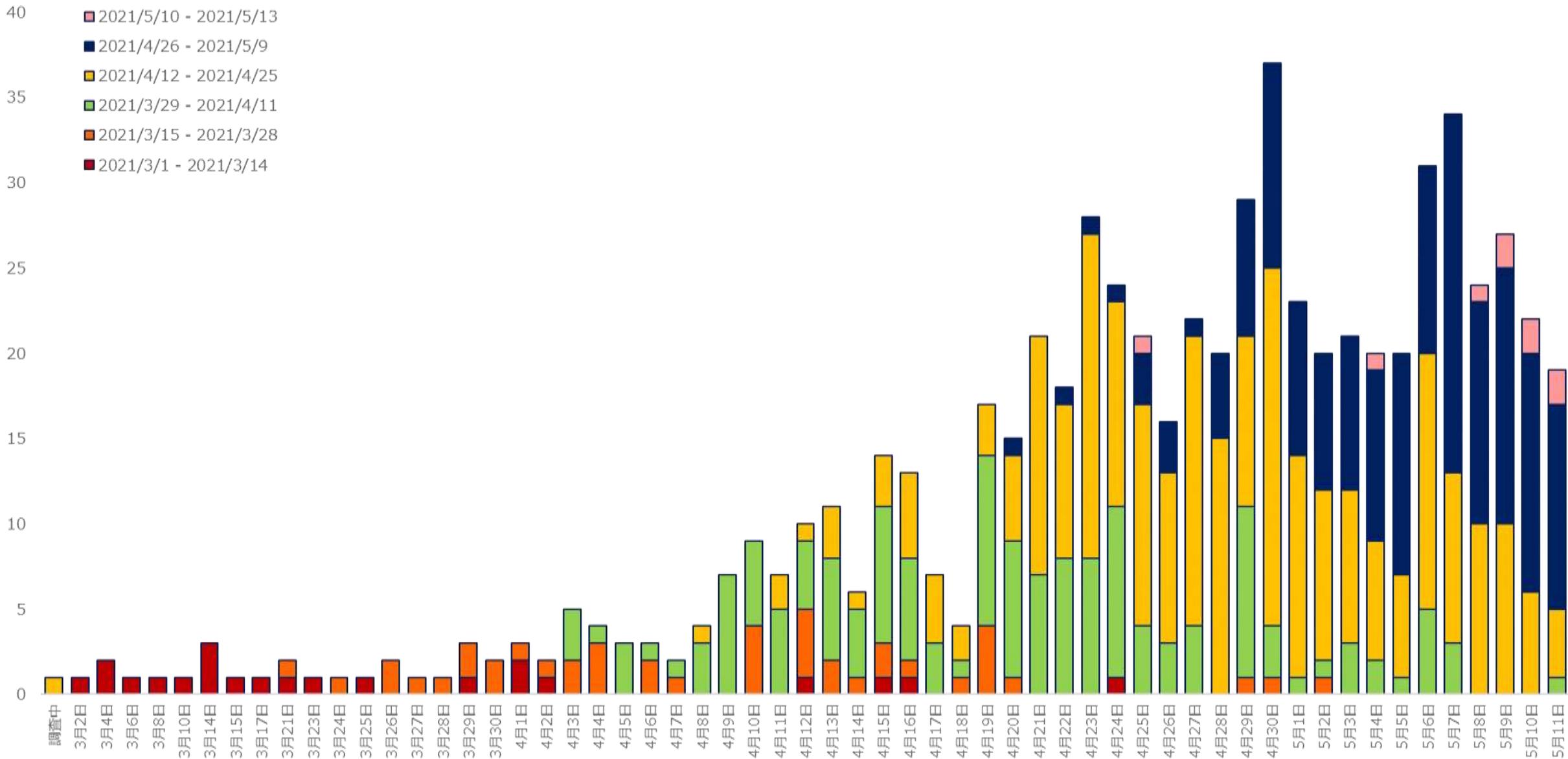


基礎疾患



死亡日別の死亡者数（令和3年5月12日時点）

新規陽性者として報道提供した日



新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション

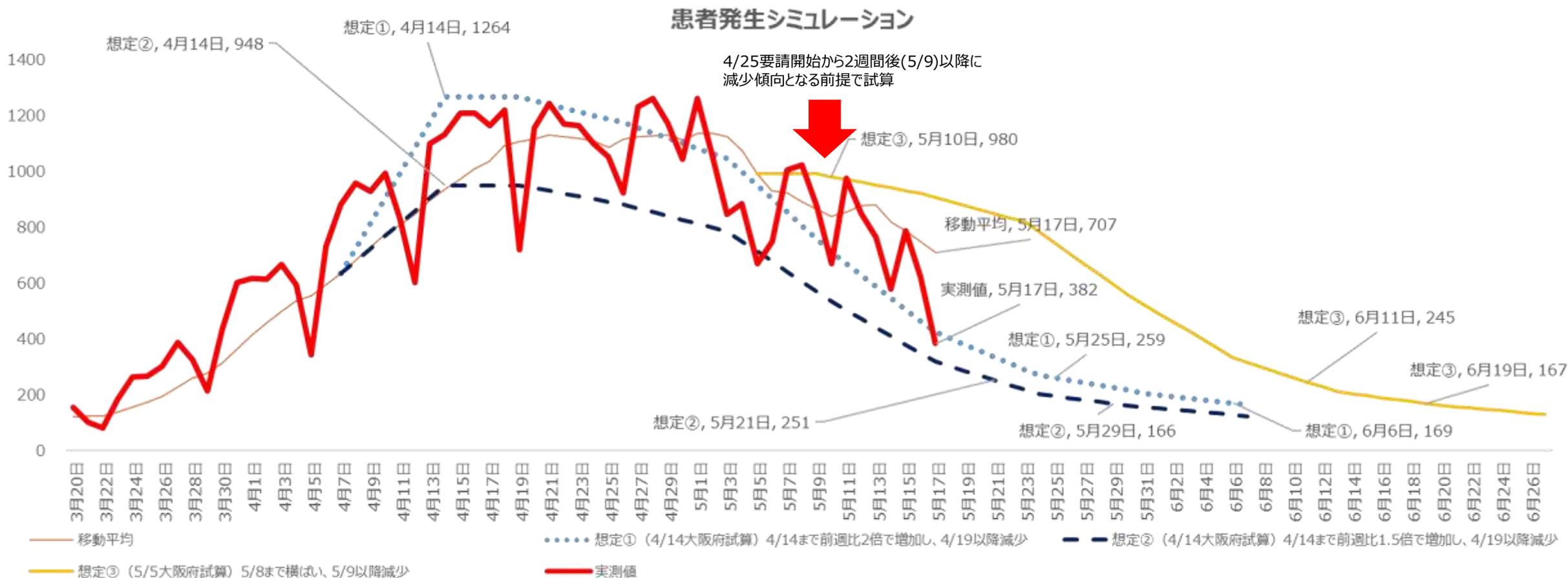
■ 第45回対策本部会議資料（資料1-4）のシミュレーション（想定①、想定②）に実測値をあてはめるとともに、想定③を追加。

想定①：4/14まで前週増加比2.0倍で増加し、4/19（4/5まん延防止等重点措置開始後2週間）以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合

想定②：4/14まで前週増加比1.5倍で増加し、4/19（4/5まん延防止等重点措置開始後2週間）以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合

※4/14から4/19までは新規陽性者数は横ばいになると仮定。

想定③：5/6から5/8までは990名/日（5/5時点の新規陽性者数の7日間平均値）の横ばいとなり、5/9（4/25緊急事態措置開始後2週間）以降、第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合。



直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数が25（ステージⅣ）を下回る日：想定①5月25日、想定②5月21日、想定③6月11日

直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数が15（ステージⅢ）を下回る日：想定①6月6日、想定②5月29日、想定③6月19日

療養者数のシミュレーション

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を含む。

■以下の想定でシミュレーションを実施。

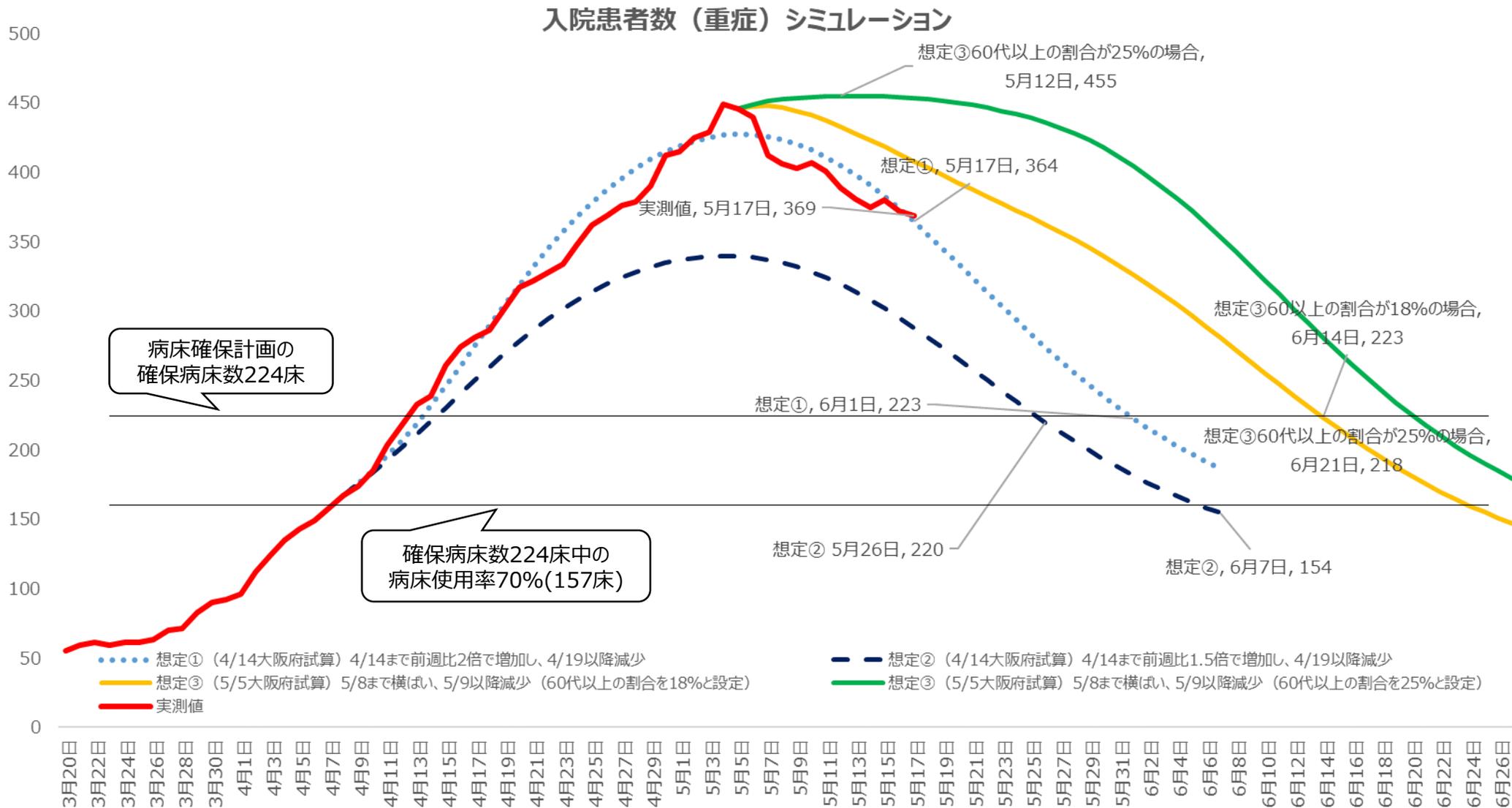
- 想定①：4/14まで前週増加比2.0倍で増加し、4/19以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合
- 想定②：4/14まで前週増加比1.5倍で増加し、4/19以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合
- 想定③：5/6から5/8までは990名/日の横ばいとなり、5/9以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合。

【陽性者数の設定の考え方】

- 新規陽性者中の60代以上の陽性者の割合を18%（※1）と設定。
- 新規陽性者中の40代・50代の新規陽性者数を28%（※1）と設定。
- ※1：4月7日時点の新規陽性者中の割合（7日間）

【重症率の設定の考え方】

- 60代以上の新規陽性者の重症率は9.0%（※2）と設定。
- 40代・50代の新規陽性者の重症率は2.1%（※2）と設定。
- ※2：第四波(3/1~4/5)における重症率



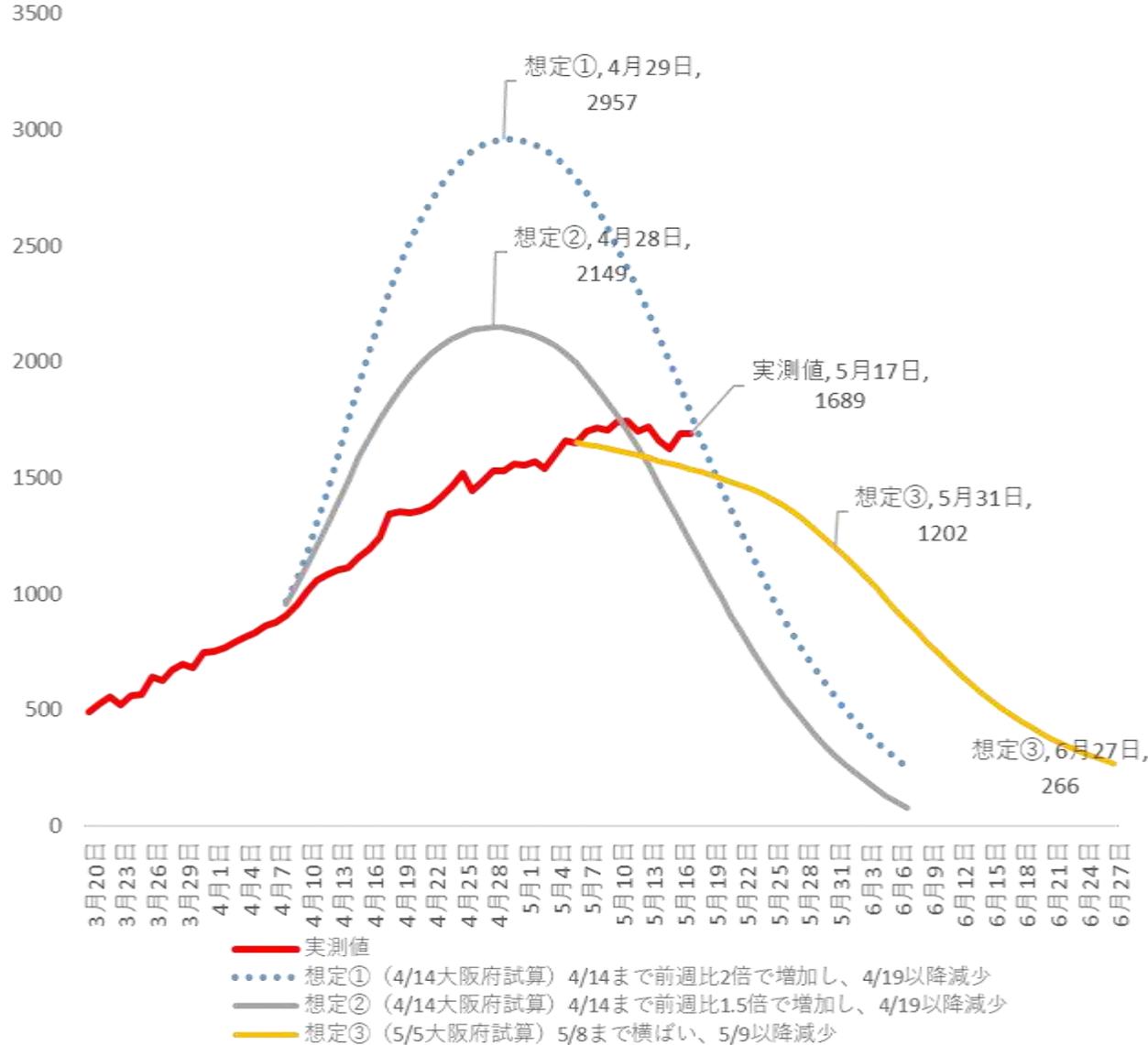
病床確保計画の確保病床数224床

確保病床数224床中の病床使用率70%(157床)

※陽性者数や重症率の設定の考え方は4月5日時点の数値に基づいてシミュレーションを実施しているが、60代以上の割合は直近の数値（5/5時点の新規陽性者中の割合(7日間)25%）に基づきシミュレーションを追加実施。28
今後、重症率や新規陽性者中の60代以上の割合が増加（第三波では最大で35%程度）すると、重症者数は想定するシミュレーションの値よりも増加する可能性あり。

療養者数のシミュレーション

入院患者数（軽症中等症）シミュレーション



宿泊療養者数シミュレーション

